

# CBETA電子佛典集成

---

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection  
ebook

X62n1207

## 蓮邦詩選

明廣貴輯

中華電子佛典協會



# 目次

- [編輯說明](#)
- [章節目次](#)
  - [No. 1207-A 蓮邦詩選序](#)
  - [No. 1207-B 原序](#)
  - [蓮邦詩選年代名號](#)
  - [蓮邦詩選目錄](#)
  - [如來弘願序](#)
  - [如來弘願第一](#)
    - [西方詠](#)
    - [懷淨土\(中峯\)](#)
    - [阿彌陀佛讚](#)
    - [頌以無緣慈攝受眾生](#)
    - [頌一一光明遍照十方世界念佛眾生攝取不捨](#)
    - [彌陀像贊](#)
  - [苦勸迴轍序](#)
  - [苦勸迴轍第二](#)
    - [警世\(跋陀羅\)](#)
    - [警世\(迦哩迦\)](#)
    - [警世\(半託迦\)](#)
    - [勸念佛偈](#)
    - [古詩](#)
    - [觀地獄圖](#)
    - [警世\(慈受\)](#)
    - [又](#)
    - [勸眾念佛](#)
    - [警下品](#)
    - [讚淨土](#)
    - [西方詠](#)
    - [淨土詩\(中峯\)](#)
    - [警世](#)
    - [警世\(石屋\)](#)
    - [勸世念佛頌](#)
    - [勸念佛\(優曇\)](#)
    - [警悟](#)

- 念佛偈( 廣製)
- 望江南
- 懷淨土( 楚石)
- 淨土詩( 度門)
- 勸修淨土
- 頌下品中下生
- 稱佛名故於念念中除八十億劫生死之罪
- 即此心識造地獄即此心識見佛成佛
- 總頌下品三生
- 淨土偈( 蕩益)
- 懷淨土詩( 蓮隱)
- 勸念佛( 沈芝塘)
- 翻然嚮往序
- 翻然嚮往第三
  - 淨土詩( 謝靈運)
  - 病中書西方變相願
  - 送臻師
  - 書阿彌陀佛像讚
  - 發願偈
  - 勸修淨土頌
  - 西方詠
  - 淨土詩( 許自新)
  - 往生偈
  - 懷淨土( 中峯)
  - 勸念佛( 優曇)
  - 懷淨土( 楚石)
  - 淨土詩( 雪嶠)
  - 淨土詩( 崑愚)
  - 懷淨土詩( 沈朗倩)
  - 淨土偈( 蕩益)
  - 淨土偈( 永覺)
  - 念佛偈( 聞學)
  - 懷淨土詩( 蓮隱)
  - 勸念佛( 沈芝塘)
- 一意西馳序
- 一意西馳第四
  - 無量壽佛讚
  - 懷安養故鄉詩

- 憶佛軒詩
- 懷西方詩
- 西方詠
- 懷淨土(中峯)
- 懷安養
- 淨土詩
- 懷淨土(楚石)
- 淨土詩(笑巖)
- 懷淨土(古溪)
- 淨土詩
- 淨土詩(崑愚)
- 淨土詩(晦夫)
- 淨土詩(丁蓮侶)
- 淨土詩(沈朗倩)
- 淨土偈(蕩益)
- 示莊居士
- 示達理上人
- 念佛偈(聞學)
- 勸念佛(沈芝塘)
- 執持名號序
- 執持名號第五
  - 念佛偈(白香山)
  - 懷淨土(北山)
  - 淨土詩(一元)
  - 念佛偈(古音)
  - 淨土詩(中峯)
  - 念佛詩
  - 懺淨土
  - 除夕上堂有出多娑婆三韻
  - 示大掉
  - 答慈聖皇太后問法
  - 淨土詩(雪嶠)
  - 淨土詩(佚名)
  - 念佛偈(頂日)
  - 懷淨土(沈朗倩)
  - 念佛偈
  - 頌執持名號一心不亂
  - 淨土偈(蕩益)

- [佛會偈](#)
- [示林泡庵](#)
- [念佛偈](#)
- [示吳善友](#)
- [念佛偈\(聞學\)](#)
- [懷淨土詩\(蓮隱\)](#)
- [勸念佛\(沈芝塘\)](#)
- [聖境現前序](#)
- [聖境現前第六](#)
  - [淨土詩\(阿氏多\)](#)
  - [九品蓮花偈](#)
  - [往生偈](#)
  - [淨土詠](#)
  - [臨終生西偈](#)
  - [西歸軒](#)
  - [懷西方](#)
  - [西方詠](#)
  - [懷淨土\(中峯\)](#)
  - [淨土讚](#)
  - [淨土詩\(楚石\)](#)
  - [淨土詩\(古溪\)](#)
  - [淨土詩\(博山\)](#)
  - [淨土詩\(沈朗倩\)](#)
  - [詠日觀](#)
  - [詠水觀](#)
    - [水結琉璃](#)
    - [寶幢光明](#)
    - [華幢演法](#)
  - [詠八功德池水觀](#)
    - [池開寶蓮](#)
    - [水流說法](#)
    - [鳥聲說法](#)
    - [詠樓閣總觀](#)
    - [水觀別詠](#)
    - [鳥鳴說法別詠](#)
    - [樹說法別詠](#)
    - [總詠](#)
  - [頌起自心生於西方極樂世界於蓮華中結跏趺坐](#)

- 淨十偈(永覺)
- 念佛偈(聞學)
- 懷淨十詩(蓮隱)
- 發明心地序
- 發明心地第七
  - 念佛頌
  - 西方詠
  - 念佛心要頌
  - 懷淨十(中峯)
  - 念佛詩
  - 懷淨十詩(楚石)
  - 勸禪者
  - 示某念佛偈
  - 生日偈
  - 淨十詩(雪嶠)
  - 淨十詩(博山)
  - 淨十詩(崑愚)
  - 觀世音圓通頌
  - 淨十詩(晦夫)
  - 淨十詩(萍踪)
  - 淨十偈(沈朗倩)
  - 頌諸佛如來是法界身入一切眾生心想中
  - 頌心想佛時是心即是三十二相八十隨形好
  - 頌是心是佛
  - 頌諸佛正遍知海從心想生
  - 頌見眉間白毫相者八萬四千相好自然當現
  - 頌上品中生
  - 淨十偈(蕩益)
  - 示修淨業
  - 念佛偈
  - 示淨十社諸友
  - 淨十偈
  - 示念佛眾善友
  - 念佛偈(聞學)
  - 懷淨十詩(蓮隱)
  - 淨十詩(鳳翔)
  - 勸念佛(沈芝塘)
  - 淨十偈(賀壽昌)

- [華開見佛序](#)
- [華開見佛第八](#)
  - [淨十詠](#)
  - [臨終生淨十詩](#)
  - [臨終半月前偈](#)
  - [勸眾念佛](#)
  - [生淨十偈](#)
  - [懷淨十\(北山\)](#)
  - [西方詠](#)
  - [懷淨十\(中峯\)](#)
  - [彌陀頌](#)
  - [淨十詩\(博山\)](#)
  - [頌是心作佛](#)
  - [頌上品上生](#)
  - [示鄭用弼](#)
  - [勸念佛\(沈芝塘\)](#)
- [廣度眾生序](#)
- [廣度眾生第九](#)
  - [頌念阿彌陀佛結十萬緣會](#)
  - [西方詠](#)
  - [讚喻彌陀偈](#)
  - [懷淨十\(中峯\)](#)
  - [普勸念佛](#)
  - [懷淨十\(楚石\)](#)
  - [勸琴者](#)
  - [勸樵夫](#)
  - [勸山居人](#)
  - [淨十詩\(博山\)](#)
  - [示達理上人](#)
- [卷目次](#)
  - 1.
- [贊助資訊](#)

## 編輯說明

- 本電子書以「CBETA 電子佛典集成 Version 2023.Q1」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 [service@cbeta.org](mailto:service@cbeta.org) 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。



## No. 1207-A 蓮邦詩選序

經云。清泰國土。寶樹珠網。德水珍禽。常出清暢和雅之音。周徧世界。皆演妙法。乃是我無量壽如來。欲令法音宣流。變化所作。眾生聞者。歡喜無量。自然隨順念天戒捨之道。自然隨順清淨離欲之行。自然隨順六度萬行之法。自然隨順無畏不共之力。故自他兼利。惑業頓除。皆得阿鞞跋致於無上菩提也。明萬曆間。雲棲妙意菴廣貴。輯古今尊宿讚西方勸念佛懷淨土願往生之偈。分類撰成蓮華世界詩一●。蓋淨土文錄。充棟汗牛。此輯又何為也。凡詩歌之協於聲律也。能沁人肺腑。鼓人性靈。不覺手之舞之足之蹈之者。惟詩為然。貴師之旨。將欲以聲律化人。願同彌陀耶。而況此方教體。清淨在音。耳根極利。聞慧最圓。則何難化娑婆成清泰乎。淨願社玄顯長老。拾遺增錄一百餘首。改其籤。曰蓮邦詩選。屬余弁卷。自顧蕪拙。不敢贊辭。略摭法王之神化。貴師之苦心。玄老之弘願。庸規法侶。兼以自勗焉。

古愚居士題

## No. 1207-B 原序

雲棲會下妙意菴 廣貴 撰

佛言。諸佛如來是法界身。則遍法界身是阿彌陀佛。何淨何穢。何樂何苦。然淨度三昧經有云。人生一念受一身。百念受百身。千念受千身。一日一夜種生死根。後當受八億五千萬雜類之身。百年中所造魂神。逐種受苦。遍大千剎土。體骨皮毛亦遍大千剎土。當其皮毛齒角森然變現時。豈復能知遍法界異類身是阿彌陀佛。當其鞭笞雨下屠割奏刀時。豈復能知遍法界受苦異類身是阿彌陀佛。當其鼎烹刀鋸犁耕火炙時。豈復能知遍法界餓鬼地獄受苦身是阿彌陀佛。豈惟是即儼然而人。當其苦難。忽逢刀兵乍逼。爾時即不能知我輩苦難身是阿彌陀佛。豈惟是即快然而得意。五欲自娛。榮華滿志。爾時即不能知我輩受享身是阿彌陀佛。夫人世間在順在逆。尚不能知此身是阿彌陀佛。何況風刀解體八苦交煎之際。何況改頭換面羽毛骨角之儔。何況焰口針喉鑊湯洋銅之日。然後不知我身是阿彌陀佛哉。金剛上味經載。文殊師利言。一切凡夫以自繫縛故。見地獄相。雖非實有。而令受者受苦。譬如夢中見身墮地獄。萬火所燒。擲入鑊湯。彼人夢中吼言極苦。若知是夢虛妄不實。身心得安。所以法苑云。觀罪性空者。罪從心生。心若可得。罪不可無。

今塵世中。心空者幾人。夢破者幾人。所以如來教人念一句阿彌陀佛。正攝其百念千念八億五千萬雜念。於一念念至。一念不起。自然證見阿彌陀佛。然後知一念百念千念八億五千萬雜念皆阿彌陀佛之念。然後知一身百身千身八億五千萬雜類之身皆阿彌陀佛之身。然後知畜生餓鬼地獄皆阿彌陀佛之法界。然則經云。一聲阿彌陀佛。滅八十億劫生死重罪。豈不深切著明矣哉。故知一聲阿彌陀佛。正是證明無淨無穢之淨土。證明無苦無樂之極樂。正是空其心之丹藥。正是大夢中之霹靂也。無奈我輩明知是夢。却又尋夢。明知是夢引我入鐵圍山。却又迷昧。故鄉道路。豈可不用。過來人語。招之策之。掖之涵濡之。孔子曰。興於詩。立於禮。成於樂。三者惟立禮為堅定之力耳。而興詩成樂。則始終皆以韻事。發其歡喜。鎔其格扞。所以淨土光中。不但如來所出音聲皆演妙法。其摩尼水流注華間。其聲皆演說苦空無常無我諸波羅蜜。讚嘆諸佛相好。如意珠王湧出金光。化為百寶色鳥。和鳴哀雅。常讚念佛念法念僧。樓閣中諸天作天妓樂。又樂器懸空。不鼓自鳴。其眾音中。皆說念佛念法念比丘僧。總之水流光明。及諸寶樹。鳧鴈鴛鴦皆說妙法。所以行者出定入定皆聞妙法。夫坐蓮華上者。猶藉此音聲。以增其進。況其未到蓮池者乎。小傳載。張子房在漢軍中。項兵雖挫。猶自相持。子房乃教軍中作楚歌。使楚人懷鄉。而漢事遂成。可見聲音一道可以補攻取之。不及昔賢淨土之詠。即子房之還鄉曲也。試看詠淨土者。多出于宗門之知識。其殆佛門之子房也哉。

### 蓮邦詩選年代名號

- 周
  - 阿氏多
  - 跋陀羅
  - 迦哩迦
  - 半託迦
- 晉
  - 謝康樂(靈運)
- 唐
  - 善導
  - 龐道玄(蓋)
  - 呂純陽(巖)
  - 貫休
  - 惟岸
  - 李青蓮(白)

- 白香山(居易)
- 李商隱
- 宋
  - 大智(元照)
  - 仙潭(若愚)
  - 長蘆(宗曠)
  - 延壽(慧亨)
  - 慈受(懷深)
  - 冲默
  - 檀庵(有巖)
  - 一行(宗利)
  - 蘿月(曇瑩)
  - 雪溪(希顏)
  - 北山(可旻)
  - 一元(宗本)
  - 無名僧
  - 文潞公(彥博)
  - 蘇東坡(軾)
  - 黃山谷(庭堅)
  - 丁注
  - 古音
  - 草庵
  - 許自新
  - 馮氏(法信)
- 元
  - 中峯(明本)
  - 石屋(清珙)
  - 日觀
  - 優曇(普度)
  - 廣製
  - 白雲(圓信)
- 明
  - 楚石(梵琦)
  - 笑巖(德寶)
  - 古溪(覺澄)
  - 蓮池(祿宏)
  - 達觀(真可)
  - 度門(無際)

- 雪嶠(圓信)
- 博山(元來)
- 崑愚(觀衡)
- 頂目(弘徹)
- 萍踪(如曉)
- 晦夫(大緣)
- 丁蓮侶(明登)
- 沈朗倩(大潔)
- 妙意(廣貴)
- 蕩益(智旭)
- 永覺(元賢)
- 清
  - 百癡
  - 聞學(實定)
  - 蓮隱(智現)
  - 鳳翔(與楷)
  - 沈芝塘(起潛)
  - 賀了悟(壽昌)

## 蓮邦詩選目錄

- 如來弘願第一
  - 一元(七首)
  - 中峯(五首)
  - 妙意(三首)
  - 沈芝塘(一首)
- 苦勸迴轡第二
  - 跋陀羅(一首)
  - 迦哩迦(一首)
  - 半託迦(一首)
  - 善導(一首)
  - 龐道玄(一首)
  - 貫休(一首)
  - 慈受(五首)
  - 冲默(一首)
  - 北山(二首)
  - 一元(九首)
  - 中峯(二十五首)

- 石屋(一首)
- 無名(一首)
- 優曇(六首)
- 廣製(一首)
- 白雲(二首)
- 楚石(六首)
- 度門(一首)
- 雪嶠(一首)
- 妙意(五首)
- 瀟益(四首)
- 蓮隱(二首)
- 沈芝塘(三首)
- 翻然嚮往第三
  - 謝靈運(一首)
  - 白香山(一首)
  - 李商隱(一首)
  - 蘇東坡(二首)
  - 長蘆(一首)
  - 一元(五首)
  - 許自新(一首)
  - 馮氏(一首)
  - 中峯(一首)
  - 優曇(三首)
  - 楚石(一首)
  - 雪嶠(二首)
  - 崑愚(三首)
  - 沈朗倩(一首)
  - 瀟益(二首)
  - 永覺(一首)
  - 聞學(一首)
  - 蓮隱(一首)
  - 沈芝塘(一首)
- 一意西馳第四
  - 大智(一首)
  - 檀庵(二首)
  - 雪溪(九首)
  - 北山(一首)
  - 一元(九首)

- 中峯(十首)
- 日觀(九首)
- 楚石(五首)
- 笑巖(四首)
- 古溪(二首)
- 崑愚(一首)
- 晦夫(一首)
- 丁蓮侶(一首)
- 沈朗倩(二首)
- 蕩益(五首)
- 永覺(二首)
- 聞學(一首)
- 沈芝塘(二首)
- 執持名號第五
  - 白香山(一首)
  - 北山(七首)
  - 一元(六首)
  - 古音(一首)
  - 中峯(五首)
  - 優曇(八首)
  - 楚石(二首)
  - 蓮池(三首)
  - 雪嶠(一首)
  - 失名(一首)
  - 頂目(二首)
  - 沈朗倩(四首)
  - 妙意(二首)
  - 蕩益(二首)
  - 永覺(四首)
  - 聞學(一首)
  - 蓮隱(二首)
  - 沈芝塘(二首)
- 聖境現前第六
  - 阿氏多(一首)
  - 呂純陽(六首)
  - 惟岸(一首)
  - 李青蓮(一首)
  - 延壽(一首)

- 蘿月(一首)
- 北山(六首)
- 一元(三首)
- 中峯(五首)
- 楚石(十三首)
- 古溪(二首)
- 博山(三首)
- 沈朗倩(一首)
- 妙意(十四首)
- 永覺(一首)
- 聞學(一首)
- 蓮隱(一首)
- 發明心地第七
  - 慈受(一首)
  - 一元(六首)
  - 草庵(一首)
  - 中峯(三十七首)
  - 優曇(二十八首)
  - 楚石(七首)
  - 達觀(二首)
  - 雪嶠(一首)
  - 博山(十一首)
  - 耑愚(十八首)
  - 晦夫(二首)
  - 萍踪(一首)
  - 沈朗倩(一首)
  - 妙意(十三首)
  - 蕩益(三首)
  - 永覺(十六首)
  - 百癡(二首)
  - 聞學(二首)
  - 蓮隱(一首)
  - 鳳翔(四首)
  - 沈芝塘(一首)
  - 賀壽昌(一首)
- 華開見佛第八
  - 龐道玄(一首)
  - 僊潭(二首)

- 慈受(一首)
- 一行(一首)
- 北山(五首)
- 一元(二首)
- 中峯(三首)
- 博山(三首)
- 妙意(五首)
- 永覺(一首)
- 沈芝塘(一首)
- 廣度眾生第九
  - 文潞公(一首)
  - 一元(三首)
  - 丁注(一首)
  - 中峯(二首)
  - 優曇(八首)
  - 楚石(四首)
  - 博山(一首)
  - 永覺(一首)

No. 1207  
蓮邦詩選

雲棲會下妙意庵 廣貴 輯

淨願社釋玄顯堂 陳韓 補

### 如來弘願序

悲華經載。往昔因中。阿彌陀佛為轉輪王。釋迦佛為大臣。同於寶藏佛所發弘誓願。輪王願於清淨安樂世界。攝受眾生。大臣願於五濁苦惱世界。度脫眾生。以此君臣弘願無窮無盡。所以二如來為兄弟。沙彌時。同以法華。教度眾生。而三乘授道之外。有度未盡者。度在彌陀。故出此淨土一門。一推一挽。共成道化。以故釋迦佛四十九年。設大乘經中。恒歸宿此一門。而會上單拈淨土一門者。尤諄諄不已。即如世間朝夕所誦一卷彌陀經。文句簡約。然一則曰。眾生聞者。應當發願。願生彼國。再則曰。眾生聞是說者。應當發願生彼國土。而又曰。若有信者。應當發願。生彼國土。其言極樂國土成就如是功德莊嚴者。一見二見。三見四見。其言汝等



眾生當信是不可思議功德一切諸佛所護念經。秦譯六見。至唐譯。十方佛讚歎後。則十見之。而又曰。汝等皆當信受我語及諸佛所說。味其語氣。恨不將此數語。充滿一切眾生之耳。恨不將此數語。鑽入眾生之肺腸。愛何其切。慮何其深。悲何其至。即父母於至愛之子。晨夕付囑。亦未必如此之惓切也。何以故。蓋世間父母付囑子孫。不過望其成家立業已耳。至於如來見眾生。不入此門。必墮鑊湯鼎沸之中。得失匪細。則眾生不念佛。悲安得不深。眾生念佛自然攝取不舍。論云。譬如魚子母。若不念子則爛壞。佛若不念眾生。善根亦壞。所以無量壽佛經言。當來之世。經道滅盡。我以慈愍。特留此經。更住百歲。又云。此經滅後。佛法全無。但留阿彌陀佛四字名號。救苦眾生。世上君臣兄弟。能以淨土相成。設化眾生。皆是從彌陀釋迦弘願中流出。

## 如來弘願第一

### 西方詠

一 元

西方化主度迷情。佛力加持道易成。撒手便行無異路。最初一步要分明。  
西方只要辦心堅。努力勤修速向前。順水行船加艫棹。導師接引願繩牽。  
西方今古鎮長存。慈父哀憐度子孫。八萬四千門路別。彌陀一句眾稱尊。  
西方大聖法中王。接引羣迷放寶光。不憚疲勞弘願重。常遊苦海駕慈航。  
西方有佛號彌陀。普度眾生出愛河。六八願門通九品。人人可到莫蹉跎。  
西方大道理綿長。功德巍巍不可量。非但釋迦開此路。恒沙諸佛盡稱揚。  
西方慈父動悲哀。接引迷流歸去來。早向蓮臺親托質。莫投凡世入胞胎。

### 懷淨土

中 峯

藕池無日不華開。四色光明映寶臺。金臂遙伸垂念切。眾生何事不思來。  
動地驚天勤念佛。搥門打戶勸修行。開渠因甚麼如此。只怕眾生入火坑。  
十願弘深不可量。心心念念廣宣揚。彌陀有願終須到。四色蓮花徧界香。  
阿彌陀佛法中王。愛河浪裏作舟航。一心願度沉淪輩。盡到西方極樂邦。  
六方佛出廣長舌。俱讚娑婆念佛人。須信白蓮花世界。無時不散劫壺春。

### 阿彌陀佛讚

淨土教主號彌陀。四十八願利娑婆。九品咸令登彼岸。願度眾生出愛河。

### 頌以無緣慈攝受眾生

妙 意

梅花落盡杏花開。豈是春風著意吹。一氣不言含有象。萬靈何處謝無私。

### 頌一一光明遍照十方世界念佛眾生攝取不捨

寂光影裏現全身。徧界光明迥出倫。浪煖桃花魚憶子。無緣慈度有緣人。  
一點悲心劈不開。鑊湯滾處笑盈腮。希奇之事朕深信。見與君王說法來。

### 彌陀像贊

沈芝塘

飢當餽糧。渴當茶湯。病當醫藥。裸當衣裳。無邊苦海。化作津梁。無明暗室。照見燈光。途窮日暮。回到家鄉。炎天暑熱。吹來風涼。水火盜賊。凶不相妨。蚊蛇蝮蝎。毒不能傷。逢人濟度。隨處禳祥。是慈悲父。是大願王。人命呼吸。迅速無常。心心相印。

念念不忘。高超上品。穩坐慈航。往生下品。猶勝天堂。垂手接引。同到西方。

## 苦勸迴轡序

佛言。得人身者。如指上土。失人身者。如地上土。雖信佛語。未知其故。至讀楞嚴經言。一切眾生六識造業。所招惡報。從六根出。惡業圓造者。入阿鼻。六根各造。兼境兼根者。入無間。身口意三。作殺盜淫。入十八獄。三業不兼者。入三十六獄。一根單犯者。入一百八獄。地獄中歷劫燒然。罪畢方受鬼形。鬼業既盡。方與世間元負人。怨對相值。為畜生以酬宿債。三途綿遠如此。至較量壽命經所載。地獄壽命。活地獄一晝夜。比較人間算數。一萬六千二百俱胝年。獄愈進時愈久。地獄一道壽命之長又如此。則善知識所言。一失人身萬劫難與出得頭來是幾時之語。豈非剗心剖腸痛哭流涕之言也哉。今世上人求其六根清淨。不犯一業者幾人。則茫茫塵世。大抵皆地獄之因耳。求其為餓鬼畜生。尚不能得。豈可不寒心哉。楞嚴中。載畜生中業報。用錢役力。償足自停。若殺其命。或食其肉經微塵劫。相食相誅。互為高下。無有休息。食肉之轉徙為如此。然則我輩此一副面孔。一旦失之。復生何年。凡此等之苦。我輩凡眼不能自見。唯如來悉知悉見。安得不惓惓切切千言萬語苦口向人。可憐平日不念佛之人。在地獄苦難之中。亦不能念佛。近有活閻羅王公。教地獄人念佛。但能念一句阿彌陀佛。即與出獄。而口噤不能吐一佛字。不信心之障重如此。大智度論云。有諸菩薩自念。謗大般若。身墮惡道。歷無量劫。雖修餘行。不能滅罪。後遇善知識。教令念阿彌陀佛。乃得滅障。超生淨土。然則吾輩業海中眾生。除却一句阿彌陀佛。更從何處生活。

## 苦勸迴轡第二

### 警世

跋陀羅

不結良緣與善緣。苦貪名利日憂煎。豈知住世金銀寶。借汝閒看幾十年。

### 警世

迦哩迦

愛欲牽纏沒了期。日生煩惱鎮相隨。官中囹圄猶存赦。家業拘牽沒赦時。

### 警世

半託迦

地水火風化此身。身滅四大各歸真。諸魔六賊皆消散。苦樂前程祇主人。

### 勸念佛偈

善 導

漸漸鷄皮鶴髮。看看行步龍鍾。假饒金玉滿堂。難免衰殘老病。任你千般快樂。無常終時到來。唯有徑路修行。但念阿彌陀佛。

### 古詩

龐道玄

一年復一年。務在且遷延。皮皺顏色減。髮白髓枯乾。毛孔通風過。骨消椽椳寬。水微不耐熱。火少不忍寒。幻身如聚沫。四大亦非堅。更被癡狠使。無明曉夜煎。惟知念水草。心神被物纏。云何不懺悔。便道捨財錢。外頭遮曲語。望得免前愆。地獄應無事。準擬得生天。世間有這屬。冥道不如然。除非不作業。當拔罪根源。根空塵不實。內外絕因緣。積罪如山岳。慧火一時燃。須臾變灰燼。永劫更無烟。

### 觀地獄圖

貫 休

峨峨非劔閣。有樹豈堪攀。佛手遮不得。人心似等閒。周王應未雪。白起作何顏。盡日空彈指。忙忙塵世間。

## 警世

慈 受

漁者不能獵。獵者不能漁。貴人錢為網。水陸皆可圖。畜生肉嘗遍。諸佛心轉踈。黃泉途路滑。失脚恐難扶。

又

美食意生貪。粗食心起怒。喃喃嗜飽滿。殊不知來處。人生一飯間。貪嗔癡悉具。智者善思惟。莫為舖啜誤。

## 勸眾念佛

鬢髮看看染雪霜。心猿意馬尚顛狂。一朝掩目歸空去。始信泥犁歲月長。  
業報差殊事不同。勞生無地出樊籠。欲知自性彌陀佛。在汝朝昏一念中。  
不是山僧說是非。修行魔事要君知。直須緊峭草鞋底。透過娑婆五欲池。

## 警下品

冲 默

愚流習惡久成風。平昔那知黑白踪。直待垂終諸業現。方驚已困四蛇攻。自非夙善熏聞力。安得稱名勇猛功。陡覺涼風吹業火。玉毫光裏面金容。

## 讚淨土

北 山

四色蓮華間綠荷。一蓮華載一彌陀。莫疑淨土程途遠。日日人生兩點多。  
暮鼓晨鷄不住催。逡巡容貌變衰頹。莫言白髮渾閒事。總是無常信息來。

## 西方詠

一元

西方諦信莫生疑。念佛修行要及時。有限光陰宜早辦。骷髏著地幾人知。  
西方有路少人登。一句彌陀最上乘。把手牽他行不得。但當自肯乃相應。  
西方故國早回還。人命無常呼吸間。有限光陰當愛惜。今生蹉過出頭難。  
西方急急早修持。生死無常不可期。窗外日光彈指過。為人能有幾多時。  
西方步步踏蓮華。指路開門謝釋迦。三復丁寧無別說。一心念佛早歸家。  
西方直指易修持。本性彌陀孰得知。六道三塗生死轉。思量怎不痛傷悲。  
西方易到可修行。十念精專便往生。奉勸世人男共女。大家速急趨歸程。  
西方功德與天齊。反謗彌陀是闍提。地獄墮身無量劫。不知何日醒羣迷。  
西方不到果然艱。一失人身力拔山。分付世間英烈漢。急須採寶莫空還。

## 淨土詩

中峯

塵沙劫又塵沙劫。數盡塵沙劫未休。當念只因情未撇。無邊生死自羈留。  
四大聚成玄兔角。六根縛住白龜毛。漚花影裏翻筋斗。出沒閻浮是幾遭。  
東海一丸紅彈子。流光日日射西林。世間多少奇男子。誰向窻前惜寸陰。  
血池乾處藕池清。劒樹枯時寶樹榮。苦樂本來無住相。於無住處自圓成。  
佛與眾生夙有緣。眾生與佛性無偏。奈何甘受娑婆苦。不肯回頭著痛鞭。

人間天上與泥犁。勞我升沉是幾時。白藕有根如不種。塵沙生死自羈縻。  
自家一個彌陀佛。論劫何曾著眼看。今日更隨聲色轉。這回欲要見還難。  
人間五欲事無涯。利鎖名韁割不開。若把利名心念佛。何須辛苦待當來。  
深思地獄發菩提。父母家鄉勿再迷。痛策歸鞭宜早到。莫教重待日移西。  
七月人間暑漸衰。晚風池上更相宜。遙觀落日如懸鼓。便策歸鞭已較遲。  
臘盡時窮事可憐。東村王老夜燒錢。即心自性彌陀佛。滿面塵埃又一年。  
寄語娑婆世上人。要尋歸路莫因循。銀山鐵壁如挨透。千葉蓮花別是春。  
念佛不曾妨日用。人於日用自相妨。百年幻影誰能保。莫負西天老願王。  
富貴之人宜念佛。黃金滿庫穀盈倉。世間受用無虧缺。只欠臨終見願王。  
貧乏之人念佛時。且無家事涉思惟。赤條條地空雙手。直上蓮臺占一枝。  
老來念佛正相當。去日無多莫暫忘。南無阿彌陀六字。是名越苦海慈航。  
盡道少年難念佛。我云年少正相當。看他八歲龍王女。掌上神珠放寶光。  
身膺宰輔與朝郎。蓋世功名世莫量。自性彌陀如不念。未知何以敵無常。  
一等師家每勸人。自心三昧不精勤。身居淨白蓮華土。空把彌陀播口唇。  
一般平等惟心土。貴賤賢愚沒兩途。漆桶要教連底脫。大家齊用著工夫。  
便就今朝成佛去。樂邦化主已嫌遲。那堪更欲之乎者。管取輪迴沒了期。  
四蛇同篋險復險。二鼠侵藤危更危。不把蓮花栽淨域。未知何劫是休時。  
諸苦盡從貪欲起。不知貪欲起於何。因忘自性彌陀佛。異念紛馳總是魔。  
愛河渺渺廣無邊。六根繩纜要牢堅。一心繫著菩提岸。舉步高登般若船。

## 警世

茶傾三奠復三奠。一個骷髏燒未乾。業識又鑽皮袋去。鐵人聞也骨毛寒。

## 警世

石 屋

茅簷雨過日頭紅。瞬息陰晴便不同。況是死生呼吸事。黃昏難保聽朝鍾。

## 勸世念佛頌

無 名

殺業冤家漸債多。將何詞理見閻羅。教君一路超生法。不如知悔念彌陀。

## 勸念佛

優 曇

生死忙忙古渡頭。彌陀撥動度人舟。夙生有分今生遇。快上船來歸去休。

一念心迷有萬端。塵勞業識輾成團。若非猛烈英靈漢。透出頭來也是難。

我念彌陀不問禪。只圖口快要爭先。幸然有個遼天鼻。却被無明業子穿。

老來死至怎生醫。樂土風光誰得知。到者同名無量壽。因從此界念阿彌。

法身清淨本無塵。無奈眾生造業因。地獄三途甘受苦。分明有理不曾伸。

## 警悟

委骸回視積如山。別淚翻成四海瀾。世界到頭終有壞。人生彈指有何歡。成男作女經千遍。帶角披毛歷萬端。不向此生生淨土。投胎



一錯悔時難。

### 念佛偈

廣 製

佛在心中須著眼。莫拋腦後不相看。此時蹉過真成錯。欲似今朝恐大難。

### 望江南

白 雲

娑婆苦。身世一浮萍。蚊蚋睫中爭小利。蝸牛角上竊虛名。一點氣難平。人我盛。日夜長無明。地獄爭頭成隊入。西方無箇肯修行。空死復空生。

娑婆苦。光影急如流。龐辱悲歡何日了。是非人我幾時休。生死路悠悠。三界裏。水面一浮漚。縱使英雄功蓋世。祇留白骨掩荒丘。何似早回頭。

### 懷淨土

楚 石

少年頃刻老還衰。須信無常日夜催。九十六家邪智慧。百千萬劫受輪迴。不存寶界華池想。爭得刀山劒樹摧。但自淨心生極樂。此中聖賢許追陪。

佛袈裟下失人身。重得人身有幾人。萬行不如修白業。一心何苦戀紅塵。法王立誓邱山重。迷子思歸涕淚頻。若解反觀觀自性。拋來擲去總家珍。

娑婆生者極愚痴。眾苦縈纏不解思。在世更無清淨業。臨終那有出離時。百千經裏慫懃勸。萬億人中一二知。珍重大仙金色臂。早來携我入蓮池。

忙裏偷閒亦在人。人生誰滿百年春。送迎畢竟無時了。悲喜交煎逐日新。休念功名惟念佛。但憂道業勿憂貧。忽然鐵樹開花也。妙轉如來正法輪。

大患明明為有身。須知疾病不饒人。但關妄想無非妄。縱得真仙未是真。眾熱聚來風扇火。一期拋去骨纏筋。唯餘念佛離生死。只戀

閻浮化作塵。

罪重無如殺盜淫。身囚犴獄口呻吟。敲枷打鎖能稱佛。覆地翻天莫變心。夜半從教神鬼嘯。空中自有聖賢臨。收因結果蓮臺上。自性彌陀不外尋。

### 淨土詩

度 門

高才弘略氣非常。那箇臨時不著忙。打雨敲風問計較。驚天動地漫文章。愛河如未乾枯竭。淺浪還須作主張。六字彌陀無註脚。歸依即是大慈航。

### 勸修淨土

雪 嶠

行船分付把梢婆。須識長河逆順波。只怕順風吹過火。轉來不得逆風多。

### 頌下品中下生

妙 意

(下品中生者。命欲終時。地獄眾火一時俱至。遇善知識。開示念佛生西。六劫華開。菩薩說法。下生者。命終。應歷劫受苦。遇善知識。開示十念往生。十二大劫華開。菩薩說法)。

知識相逢豈易求。危哉浪海此浮漚。斜陽欲落未落處。盡是離人今古愁。

### 稱佛名故於念念中除八十億劫生死之罪

鐵狗銅蛇正奮瞋。風刀火鋸肉成塵。一聲佛號翻身去。回首何曾見舊人。

鷄聲茅店月華明。客夢沉迷尚未醒。開得眼來天大曉。蓬頭垢面奔前程。

### 即此心識造地獄即此心識見佛成佛

因地而倒因地起。離地求起無是理。不離濁水與污泥。出頭仍是蓮華地。

### 總頌下品三生

多生結得善根由。幸免無邊苦海愁。早知大劫都廬坐。悔不娑婆勇猛修。

### 淨土偈

蕩 益

西方即是惟心土。緣具方能了正因。忍慧互資成戒品。明珠獲惜不宜輕。

西方即是惟心土。未到西方深可危。夙障已如波浪湧。那堪新業又相隨。

西方即是惟心土。悲智相應始克生。莫謂大悲應憫濁。化他須是自功成。

西方即是惟心土。三昧中王道最微。瞥爾生疑千古隔。咬釘嚼鐵莫依違。

### 懷淨土詩

蓮 隱

攝心快向樂邦來。莫待無常老病催。若使此生重蹉過。難逃永劫墮輪迴。天邊落日勤修觀。世上空花不用栽。念念直前無退怯。寶池坐看一蓮開。

殘月鍾聲欲曉天。如何高枕尚安眠。請看竹馬風鳶日。忽到頭童齒豁年。休逐世波沈黑業。快稱佛號育青蓮。樂邦歸去須歸去。莫待他人把手牽。

### 勸念佛

沈芝塘

生死不能了。勞勞何日休。勸君早念佛。即此是回頭。富貴與貧賤。人生境不同。萬般都有盡。念佛福無窮。

忙裏偷閒念。人人做得來。臨終方應驗。淨土有蓮臺。

### 翻然嚮往序

古德云。眾生處五濁惡世。如囚處獄。雖罪有輕重。然無有一人不苦者。夫地獄餓鬼之苦。猶云隔世而未知也。畜生之苦。猶云隔胎而未知也。生老病死愛別離冤憎會苦。猶云人生變態未必時時然也。只如安常處順。在家庭之間。有何趣味。法苑舉婆娑所言家居之可厭惡甚詳。姑撮其一二。有云。家是難滿。如海吞流。家是無足。如火焚薪。家是苦性。如冤詐親。家是鬪亂。共相違諍。家是多瞋。呵責好醜。家是伎人。種種妄飾。家如眼夢。富貴則失。家如朝露。須臾變滅。家如棘藜。欲刺傷人。此世間有身家者所共嘗之滋味也。然乎不然乎。故要集舉涅槃云。在家迫迮。猶如牢獄。一切煩惱因之而生。無已則剃髮披緇。可以無累歟。古德云。為僧心了總輪僧。若其心了。豈不超然大丈夫也哉。如其不了。與俗何異。而罪過尤細。罪福決疑。經論錢穀因果之事。如施主擬作釋迦。改作彌陀。擬作大本。改充涅槃之類。即計錢多寡論罪。莊椿云。盜用常住一文錢。一日一夜。長三分七厘利。第二日夜利又長利。蓋共三分七厘之利。又起利也。來世作牛馬償之。牛日還八文。馬日還七文。所以云。作一生之容易。為萬劫之艱難。由此推之。為僧者可不惕然畏乎。以此左推右測。惟有淨土一門。任意早脫。終無再住閻浮之法。

又

瑞應經。佛言。吾無數劫時。本為凡人。初求佛道以來。受形五道。生死無量。計吾故身。不能以數。夫釋迦佛學佛之後。尚不免五道。況學他道者乎。惟生淨土者。決不退轉。但受持彌陀經者。發念欲生阿彌陀佛國者。釋迦佛皆許以不退轉。則此法門之利益。於佛道中。又為最勝。故古德云。修淨土者。宜發願云。吾自從無始以來。不曾持此法門。以故輪迴六道。不得出離。今日知之。豈肯不即時下手。

### 翻然嚮往第三

#### 淨土詩

謝靈運

法藏長王宮。懷道出國城。願言四十八。弘誓拯羣生。淨土一何妙。來者皆菁英。頽年欲安寄。乘化好晨征。

### 病中畫西方變相願

白香山

極樂世界清淨土。無諸惡道及眾苦。願如我身病苦者。同生無量壽佛所。

### 送臻師

李商隱

苦海迷途去未因。東方過此幾微塵。何當百億蓮華上。一一蓮華見佛身。

### 畫阿彌陀佛像讚

蘇東坡

錢塘元炤律師。普勸道俗。歸誠西方極樂世界。眉山蘇軾敬捨亡母蜀郡太君程氏簪珥遺物。命匠胡錫。畫阿彌陀佛像。追薦冥福。以偈頌曰。

佛以大圓覺。充滿十方界。我以顛倒想。出沒生死中。云何以一念。得往生淨土。我造無始業。一念便有餘。既從一念生。還從一念滅。生滅滅盡處。則我與佛同。如投水海中。如風中鼓橐。雖有大聖智。亦不能分別。願我先父母。及一切眾生。在處為西方。所遇皆極樂。人人無量壽。無去亦無來。

### 發願偈(臨終)

生死猶如臂屈伸。情鍾我輩一酸辛。樂天不是蓬萊客。憑仗西方作主人。

### 勸修淨土頌

長 蘆

三界炎炎如火聚。道人未是安身處。蓮池勝友待多時。收拾身心好歸去。  
目想心存望聖儀。直須念念勿生疑。他年淨土華開處。記得娑婆念佛時。

### 西方詠

一 元

西方易到莫沉吟。只要當人辦肯心。彈指已超生死海。有緣得遇芥投針。  
西方徑路好修行。勇猛加工速趨程。九品蓮臺都有分。華開早晚悟無生。  
西方一著莫遲延。抖擻精神速向前。休待渴來纔掘井。只宜早趁白蓮船。  
西方精進莫遲延。一墮疑城五百年。大聖放光來照破。重歸淨土禮金仙。  
西方及早向前修。閑是閑非一筆勾。放下身心勤念佛。也無煩惱也無憂。

### 淨土詩

許自新

同仗彌陀力。齊登方便船。樂邦容易到。却勝苦參禪。

### 往生偈

馮 氏(法信)

隨緣任業許多年。枉作老牛為耕田。打疊身心早歸去。免教鼻孔受人穿。

### 懷淨土

中 峯

清旦黃昏禮懺摩。低頭泣告老彌陀。輪迴六趣知多少。誓欲今番出網羅。

### 勸念佛

優 曇

人間四相難逃死。天上何曾免五衰。寧可九蓮居下品。不來浮世受胞胎。  
長生不用神仙訣。救急還須海上方。靠著主人無量壽。算來都勝別思量。  
幾多失脚走閻浮。世事如麻日轉稠。故國田園埋草裏。野牛放蕩幾時休。

### 懷淨土

楚 石

一自飄蓬瞻部南。倚樓長歎月纖纖。遙知法會諸天遠。正想華臺百寶巖。  
此界猶如魚少水。微生只似燕巢簷。同居善友應懷我。已築浮屠欠合尖。

### 淨土詩

雪 嶠

林下長開佛面花。子規叫血數珠斜。耳邊多少閒題目。賺煞春風不到家。  
溪上行歌杖紫藤。落花沒膝叫黃鶯。春池無月空撈漉。早叩蓮邦題姓名。

### 淨土詩

崑 愚

南北東西求所知。怖頭認形總成迷。直饒悟得聲前事。也要彌陀作導師。

十方諸佛讚西方。不是無端出廣長。只恐癡禪耽寂滅。錯將斷滅作真常。

寂光未異莊嚴土。向上不為斷滅禪。細細蟲音宣法界。佛聲豈背未生前。

### 懷淨土詩

沈朗倩

生無生法不須疑。苦向巖陵掌上推。收拾金錢提榷子。六爻皆吉是阿彌。

### 淨土偈

蕩 益

西方即是惟心土。淨戒堅持莫使疎。人世總皆跼蹐境。不須旅邸覓安居。

西方即是惟心土。功行應教日日鮮。一息不存誰努力。豈將精進遜先賢。

### 淨土偈

永 覺

纔生一念便生纏。攝念無如念佛先。直把娑婆全放下。毓神端在紫金蓮。

### 念佛偈

聞 學

願力如山重。往生似羽輕。見知融一念。無量佛名經。

### 懷淨土詩



蓮 隱

漸看鬚髮著霜痕。自省已非自討論。一世竟成何事業。百年還有幾朝昏。便須立志求安宅。休更甘心赴死門。樂國不遙歸有路。蓮臺好去覲慈尊。

### 勸念佛

沈芝塘

認得今朝是。方知昨日非。修行原甚易。何不早皈依。

### 一意西馳序

世間念佛者多。見佛者少。知有淨土者多。生淨土者少。何也。意不一故也。蓋意為第六識本。宜為五識之主。而耳目口鼻爭以嗜好誘之意。反為五識之奴。奴之既熟。雖五識無感之時。不來役意。而紛紛擾擾。無有寧晷。所以全不知念佛者。自然隨六根。而受地獄之報。其知有佛法福罪兼行者。縱得人身。亦仍來此樊然不淨之世界而已。惟一意西馳者。純是一心為主。故能感果于西方。君王即是如來。作以心為君者。以佛為君。此孟子所謂先立其大。小不能奪。觀經所謂。即心作佛。即心是佛。雖正解不盡。如是亦可旁通於此矣。雲棲云。一心不亂者。心王心所無所不一。夫心王心所雖有八與五十一之紛雜。然溯流窮源。不出一心。今念佛人。初以耳識。聞彼佛名。次以意識。專注憶念。以專念故。總攝六根。眼鼻舌身之識皆悉不行。念之不巳。念極而忘。所謂恒審思量者。其思寂焉。忘之不巳。忘極而化。所謂真妄和合者。其妄消焉。則七識八識亦悉不行。主既不行。從者焉附。其五十一又何論也。當爾之時。巨浪微波。咸成止水。濃雲薄霧。盡作澄空。豈非現在之西方乎。

### 一意西馳第四

### 無量壽佛讚

大 智

八萬四千之妙相。得非本性之彌陀。十萬億剎遐之方。的是惟心之淨土。淨穢雖隔。豈越自心。生佛乃殊。寧乖己性。心體虛曠。不礙往來。性本包容。何妨取捨。是以舉念即登于寶界。還歸地產之家鄉。彈指仰對於慈容。實會天真之父子。幾生負德。枉受沉淪。今日投誠。必蒙拯濟。三心圓發。一志西馳。盡來際以依承。歷塵劫而稱讚。

### 懷安養故鄉詩

檀 庵

幾年衣袂惹京塵。志氣凌雲莫自伸。南鴈數聲鄉夢斷。秋風終夕淚痕頻。此迴若不懷歸計。向後從誰結善鄰。請看路傍埋朽骨。其中多是未歸人。  
昔年容易別瓊樓。本也無心作遠遊。豈意而今髮垂雪。片懷常挂月西鉤。枕中忽聽思歸鳥。檻外頻驚落葉秋。一炷檀烟一聲磬。等閒遙望淚橫流。

### 憶佛軒詩

雪 溪

自古有言。人生百歲。七十者稀。予六十祝髮。叨預僧列。今幸七十。處世非久。朝夕人耳。平居非不誦經課佛。猶恨未為專注。遂取首楞嚴勢至章。若人憶佛念佛現前當來必定見佛之語。命小軒曰憶佛。庶幾以為臨終見佛先容耳。且作山偈。以繫於左。  
隨波逐浪去翩翩。彈指聲中七十年。豈不向來知憶佛。欲從老去更加鞭。掃除意地空空已。煥發心華燦燦然。決定此身如許見。風埃蟬蛻笑談邊。  
有盟晚景欲重尋。惟是拳拳憶佛心。數縷香消春塢冷。一龕燈伴夜窻深。破畦蔬雨滋香積。落澗松風發妙音。自恨不歸甘自棄。既歸安用越人吟。  
三椽老去許安貧。佳處無如憶佛真。萬事了知猶墮甌。百年惟此可書紳。巖間靜寄蒲團夜。松下聊供茗盃春。閉戶不忘常憶佛。願常終似影隨身。  
平日叢林見祖師。還如憶佛在今時。但安谷底三椽地。不掛胸中一縷絲。幽徑落花浮澗水。小窻斜日下松枝。寂然真境知誰見。惟佛

嘗多人夢思。

早尋史漢學為文。自許平生在博聞。棄置寸陰隨逝水。思量于我竟浮雲。閒中自識藏身穩。勝處誰知憶佛勤。沈謝曹劉今底處。草萊三尺但荒墳。

我欲今身見佛來。佛今于我豈悠哉。但能一念心無倦。不假三祇眼便開。紫燕黃鸝啼妙旨。清溪白石示珍臺。要知成現還家路。誰道無人為挽回。

名利毛繩截骨仇。漆園猶自比蝸牛。浮生最是無雙處。憶佛須知第一籌。母子但能同室住。風塵安用遠方遊。前程罷問從今始。紙帳蒲團穩坐休。

多年逃逝鬢如絲。憶佛難忘十二時。咄咄自嗟為蕩子。幾番花落路傍枝。

自憐憶佛暮年深。除佛無能寫我心。誰道萬金為客好。終非一飯在家村。

## 懷西方詩

北 山

已知今是昔何非。深掩柴門到落暉。竹尾輕搖新月上。簾腰半捲宿雲歸。山林氣味盈懷抱。松柏香烟滿布衣。一片蒲團常燕坐。寸心西趨落霞飛。

## 西方詠

一 元

西方不遠莫他求。一句彌陀作話頭。但得盡生無別念。蓮華佛國任君遊。

西方佛國勝生天。亦勝蓬萊有漏仙。亦勝王侯并富戶。要知亦勝坐癡禪。

西方快樂勝天宮。壽命難量福不窮。無信眾生顛倒謗。有緣佛子道相同。

西方景致勝蓬萊。服氣餐霞養禍胎。莫學出神修煉法。直教枯木放華開。

西方富貴勝王侯。種種莊嚴事事周。但辦肯心求彼國。輪迴惡道一齊休。

西方滿眼是蓮華。百寶莊嚴富可誇。諸上善人俱一處。不知其數倍恒沙。  
西方捷徑易求生。只在當人一念誠。精進再加修福慧。金臺上品得標名。  
西方端的是吾家。一句彌陀路不差。信得及時行得實。直教鐵樹也開華。  
西方受用勝豪家。七寶池中四色華。衣食現成非造作。光明相好絕纖瑕。

## 懷淨土

中 峯

朝參暮禮效精勤。金沼蓮胎入夢頻。粉骨碎身千萬劫。未應容易報慈親。  
六時叩問黃金父。赤子飄零幾日歸。話到輪迴無盡處。相看不覺淚沾衣。  
兄呼弟應念彌陀。要與渾家出愛河。辦得此心常與麼。直教佛不奈伊何。  
昔有士夫吳子才。扣棺日日喚歸來。雖然跡未離三界。已送神栖白藕胎。  
船上西來憶故鄉。四花池上晚風涼。飄零不奈歸心切。一片輕帆掛夕陽。  
念佛須期念到頭。到頭和念一齊收。娑婆苦海風濤靜。穩汎樂邦紅藕舟。  
要結蓮華會上緣。是非人我盡傾捐。無時不作難遭想。歡喜同登解脫船。  
為存愛見起貪嗔。埋沒黃金丈六身。今日幸然歸淨社。不應仍舊惹風塵。  
要將穢土三千界。盡種西方九品蓮。仔細思量無別術。只消一個念頭堅。  
不懸艾虎慶端陽。惟向西方古道場。一炷爐薰一聲磬。六門風遞藕花香。

## 懷安養

日 觀

夢中哭向佛願早。死便得小小蓮華。開永超生死窟夢。中哭向老金仙願。賜冥熏助著鞭金。沼蓮華無數有。定生一朵免垂涎。聞道西方事宛然。此行須藉好因緣。磨教一念明如鏡。不怕彌陀不現前。長把身心看夕陽。夕陽收處藕華香。水禽風樹知予意。惆悵人間夢未忘。三十六策走為上。一二萬聲死為期。浮世光陰能幾在。晚香燒罷憶金池。直上高樓望故鄉。金烏落處暮雲蒼。懸知父母哀憐久。腸斷飄萍在遠方。生死循環那可逃。此心未了漫徒勞。如今不做輪迴夢。只走人間這一遭。生人要結死人緣。活者須參亡者禪。莫把泥團穿一串。黑糊塗地入黃泉。

### 淨土詩

落日西方散紫霞。心地澄淨現蓮華。擡頭便是家鄉路。不信生疑隔海涯。

### 懷淨土

楚石

日夜思歸未得歸。天涯客子夢魂飛。覺來何處鴈聲過。望斷故鄉書信稀。幾度開窗看落月。一生依檻送斜暉。黃金沼內如船藕。想見華敷數十圍。曾聞白鶴是仙禽。日日飛來送好音。便欲寄書諸善友。定應知我一生心。長思樂土終歸去。肯執蓮臺遠訪臨。百歲真成彈指頃。娑婆只恐世緣深。琉璃地列紫金幢。翡翠樓開白玉窗。文字可誇才不稱。肉身未到意先降。能言孔雀知多少。善語頻伽定幾雙。清夢正貪歸路直。夜闌無奈鼓逢逢。人生百歲七旬稀。往事回觀盡覺非。每哭同流何處去。閒拋淨土不思歸。香雲瑪瑙堦前結。靈鳥珊瑚樹裏飛。從證法身無病惱。況淪禪悅永忘饑。莫將胎獄比華池。早向池中占一枝。却坐大華成佛子。何煩慈母浴嬰兒。口食法喜真餽饈。心得明門妙總持。般若臺前定回日。令人

長憶鴈門師。

### 淨土詩

笑 巖

蓮土醫王妙藥多。而今盡付在娑婆。昨曉親入病夫口。受用如何說似他。  
欲作西方極樂人。如遭大病纔將好。緣思伎倆不能生。稱體蓮華香杲杲。  
竭誠一念力全提。似夢全身墮水泥。拽開念頭忙眨眼。桃花笑入武陵溪。  
紅輪沒處是吾家。只恐當機一念差。導者未來忘去著。乾坤是箇黑蓮華。

### 懷淨土

古 溪

自南自北走風塵。回首西方入夢頻。念佛每依芳草渡。歸心常到藕華濱。  
可憐杜宇千聲切。怎似彌陀一句親。不學瀉山行異類。寧栖淨土且為民。

### 淨土詩

追思父母未生前。痛徹心頭得幾年。面目昨來遭毒手。一腔熱血葬青蓮。

### 淨土詩

耑 愚

貧室多為兒女苦。家饒又慮子孫稀。道人飯罷無餘事。西望白雲片片飛。

### 淨土詩

晦 夫

樓閣重重鸚鵡洲。幾人到此自悠悠。清江一曲離情調。你若無心我也休。

### 淨土詩

丁蓮侶

千劫升沉事可嗟。須彌散骨亂如麻。于今自覺知慙愧。淚眼晨昏只憶家。

### 淨土詩

沈朗倩

蓮花不畏六塵胎。日月籠中自剪裁。拚此一堆窮骨子。這場春夢要親推。  
放步須尋百尺竿。男兒特地斬樓蘭。等閒踏遍椎心土。未許花前立馬看。

### 淨土偈

蕩 益

西方即是惟心土。不識西方豈識心。何事謬希圓頓解。却將落葉作黃金。  
西方即是惟心土。篤信西方即信心。念念若開圓頓解。不須離教自玄深。  
西方即是惟心土。擬撥西方理便乖。極樂一塵同剎海。假饒天眼未知涯。  
西方即是惟心土。土淨方知心體空。一切境風猶掛念。云何妄說任西東。  
西方即是惟心土。像季尤為法海梁。信念剎那能甫具。珍池已覺寶花香。

### 示莊居士



永 覺

西方有佛久相招。肯信須知路不遙。還觀此念從何起。歷劫娑婆當下超。

### 示達理上人

西方有路不難通。送想歸西莫戀東。念佛常如子憶母。何愁子母不相逢。

### 念佛偈

聞 學

西方開淨域。不染世間情。前路無知己。君須獨自行。

### 勸念佛

沈芝塘

一心能不亂。久久自成功。只要工夫熟。何愁路不通。間斷功難進。常修道自成。念頭須切實。發願在心誠。

### 執持名號序

執持名號。本一心不亂中出。非是易事。子思之擇善固執。顏子之拳拳服膺。虞舜之允執厥中。皆言執也。夫三月不違。而後可以言服膺。惟精惟一。而後可以言允執。所以執持名號不同於少福德因緣。蓋生西是心上事。福德因緣猶有在事上做者。故相去懸絕。所以觀經云。至心念阿彌陀佛。一聲滅八十億劫生死重罪。古德謂。一心既朗。積妄頓空。喻如千年闇室一燈頓照。此理執持之效也。然人不可自謂。理性未明。事持無益。雖是事持。而持者亦心也。大勢至圓通章云。不假方便。自得心開。純一念去。自有悟日。孔子言。困而學之。及其知之。則一。夫孔子說生說學。皆落一知字。至困學之人。不下知字。則胸中之不明了可知。謂之曰困。則學時散亂昏沉。無可奈何之狀。可以想見。然及其知之。則同一大圓鏡智矣。昔佛世。一老人求出家。舍利弗等諸大弟子。俱不肯度。謂彼多劫無善根。佛言。此人無量劫前。為採薪人。猛虎逼



極。大怖上樹。稱南無佛。以是善根。遇我得度。獲羅漢果。夫散心念佛一句。尚永劫不磨。況專志持名。豈有不往生者哉。

## 執持名號第五

### 念佛偈

白香山

余年七十一。不復事吟哦。看經費眼力。作福畏奔波。何以度心眼。一聲阿彌陀。行也阿彌陀。坐也阿彌陀。縱饒忙似箭。不廢阿彌陀。日暮而途遠。吾生已蹉跎。旦夕清淨心。但念阿彌陀。達人應笑我。多却阿彌陀。達又作麼生。不達又如何。普勸法界眾。同念阿彌陀。

### 懷淨土

北山

西望樂邦雲杳隔。一鉤新月灣灣白。意欲往生何計策。彌陀一念聲千百。  
文墨尖新無處用。已將名利渾如夢。一串數珠隨手弄。惟聞念佛心懽勇。  
覽遍經文與律儀。頻頻惟勸念阿彌。一聲消盡千生業。何況嘮嘮久誦持。  
紛紛世態盡空華。講外無餘掛齒牙。一串數珠新換線。阿彌陀佛做冤家。  
菊腦薑芽一飯餘。其他安敢費工夫。從今十指無閒暇。且盡平生弄數珠。  
惟將焚誦足平生。夜夜嘮嘮一二更。隻影自憐塵世外。風前月下恣經行。  
善導可嗟今已往。化來老少皆歸嚮。佛念一聲分一鎚。一聲一佛虛空上。

### 淨土詩

一元

西方極樂眾稱尊。普勸諸人人此門。有口不須閒講論。單提佛號度朝昏。

西方弘誓廣流通。一句彌陀好用功。歷歷分明無間斷。聲聲喚醒主人翁。

西方徑到莫徜徉。全要當人自主張。但得一心專念佛。蓮華國內姓名香。

西方門路甚分明。一句彌陀速趨程。早到金剛臺上坐。同名同號證無生。

西方捷徑勝參禪。一句彌陀快著鞭。十萬億程彈指到。為人只欠自心堅。

西方易往少人知。徑路修行不用疑。六字真經純熟了。金蓮臺上禮阿彌。

### 念佛偈

古 音

行住坐臥之中。一句彌陀莫斷。須信因深果深。直教不念自念。若能念念不空。管取念成一片。當念認得念人。彌陀與我同現。

### 淨土詩

中 峯

一串數珠烏律律。百千諸佛影團團。循環淨念常相繼。放去拈來總一般。

現成公案絕商量。曉磬頻敲蠟炬長。晝夜六時聲不斷。滿門風遞白蓮香。

心中有佛將心念。念到心空佛亦忘。撒手歸來重檢點。華開赤白間青黃。

一心念佛莫蹉跎。堪嘆人生去路多。急急稱念彌陀佛。莫把光陰溺愛河。

一句彌陀勝坐禪。一聲未了一聲連。心心念念工夫到。在在西方極樂天。

### 念佛詩

優 曇

彌陀教我念彌陀。我又如何離得他。我不識他他是我。相逢覲面笑呵呵。  
一句彌陀容易持。朝昏記念勿相離。念來念去心花綻。更是彌陀出世時。  
自性彌陀見也麼。問他面目是如何。祇知開口茫茫念。言下誰知蹉過多。  
自家一箇彌陀佛。不假修持已現成。莫謂目前全不見。一聲喚著一聲應。  
我念彌陀不暫離。一阿彌了又阿彌。阿彌自喚阿彌問。你是阿彌我是誰。  
我念彌陀不在聲。高山流水是知音。更深人靜月明夜。廣舌宣流白藕香。  
聲聲念佛意何長。恰似嬌兒喚阿娘。直得一聲相應處。天真母子喜非常。  
好將金字寄金蓮。一句彌陀猛著鞭。從頭颺下閒家具。車[車\*丑]花中占一單。

### 懺淨土

楚 石

咫尺金容白玉毫。單稱名號豈徒勞。晨持萬遍烏輪上。夜課千聲兔魄高。  
歲閱炎涼終不倦。天真母子會相遭。如何說得娑婆苦。苦事紛紛等蝟毛。  
閒中獨坐面西方。手把輪珠念不忘。佛號能令心地淨。舌根便作藕花香。  
暉暉日到銜山處。閃閃金浮滿室光。此境此時無別想。許君親見鼓音王。

### 除夕上堂有出多娑婆三韻

蓮 池

六字真經攝義多。總持一似唱也娑。自從驀直西方去。閒殺臺山指路婆。

### 示大掉

有生必有死。長短安足論。今得圓僧相。平生願已滿。當生大歡喜。切勿懷憂惱。萬緣俱放下。但一心念佛。注想極樂國。上品蓮花生。見佛悟無生。還來度一切。

### 答慈聖皇太后問法

尊榮豪貴者。繇宿植善因。因勝果必隆。今成大福聚。深達罪福相。果中更植因。喻如錦上花。重重美無盡。如是修福已。復應慎觀察。修福不修慧。終非解脫因。福慧二俱修。世出世第一。眾生真慧性。皆以雜念昏。修慧之要門。但一心念佛。念極心清淨。心淨土亦淨。蓮臺最上品。於中而受生。見佛悟無生。究竟成佛道。三界無倫匹。是名大尊貴。

### 淨土詩

雪 嶠

一二三四五六七。一心不亂往生西。佛言說得雖容易。動步通身入淤泥。

### 淨土詩

失 名

繫心一句阿彌陀。日用閒忙任寡多。如是盡終不妙悟。也教帶業出娑婆。

### 念佛偈

頂 目

念無念念古彌陀。念到無心壽轉多。不動尊王全體現。脚跟隨處湧金波。  
念無念念永無遮。念到無心始出家。任運騰騰隨脚轉。去來步步踏蓮華。

### 懷淨土

沈朗倩

四十九年唇口債。千七百則葛藤窠。老僧怕事都推却。閒把光陰送曩謨。  
猛把屠刀斫愛窠。手中殺活肯饒他。洪名六字刀刀血。不似風颺驢耳過。  
亂搭伽黎挈領頭。持名不是任情擲。一聲直去無消息。最似蒼鷹始脫鞵。

### 念佛偈

十千聲佛日為規。聽得鷄鳴便起持。枕上有橋通極樂。此身已坐碧蓮池。

### 頌執持名號一心不亂

妙 意

昏沉散亂如雲霧。萬劫從教今日破。大地乾坤通一句。聲聲截斷千差路。  
自從夜半安心後。直至從頭更不疑。兩眼爍開天地濶。太平無象到今時。

### 淨土偈

薄 益

西方即是惟心土。一串明珠萬行圓。掐到斷時頻換線。蓮邦左券更無愆。

### 佛會偈

已信彌陀大願舟。共修三昧度迷流。六時行道無餘想。一句洪名似救頭。  
應痛盲龜常在溺。獨忻孔木只今浮。殷懃拶入無生理。七寶池邊握手遊。

### 示林泡庵

永 覺

佛號綿綿不斷聲。恰如猛火鍊真金。鑛盡金全成大用。鑑地輝天別樣明。

佛號直如倚天劍。截斷千枝與萬枝。眼前便是蓮華國。那管彌陀願力慈。

### 念佛偈

彌陀一句無他念。萬念俱空見本然。便是塵塵成解脫。不須更問祖師禪。

### 示吳善友

念佛一門最為直截。不須多知解。不用巧言說。祇要一句佛。崛然如寸鐵。管甚恩與愛。管甚怨與結。諸念俱不生。娑婆影自滅。

### 念佛偈

聞 學

子母不相離。淨念常相繼。良哉大勢至。得此無盡意。

### 懷淨土詩

蓮 隱

一句彌陀火裏蓮。五種諸教莫能詮。聲聲不斷魔難近。念念無差佛現前。多劫沉迷根盡拔。一生精進果堪圓。含靈抱識皆同體。但辦甘心誰不然。

凡夫羸劣觀難成。但事持名即往生。到底若能心不異。臨終自有佛來迎。世緣易染刀頭蜜。道念難堅水上萍。樂國風光殊不惡。歸歎早賦徹宵征。

### 勸念佛

沈芝塘

人生都是假。萬事總成空。要到西天去。全憑六字中。  
莫道年華好。光陰迅速過。認明方便路。惟有念彌陀。

### 聖境現前序

諸佛如來入一切眾生心想中。如白日升天。影現百川。然假使川中水濁。日雖在天。亦無由見。故必以觀門念佛。方能澄清濁水。心眼開發。廣見依報無常。經有云。人將命終。身心痛苦。應令病人觀佛相好。心心相續。使發菩提之心。復為廣說三界難居三途苦難。唯佛菩提是真歸依。嗚呼此如來悲憫眾生。拔濟於臨命終時之苦心也。佛言。垂終之心。其力甚大。故臨終之念。能消重業。然予見平生念佛人。至臨命終時。容有痛苦逼身。舌根短硬。不能念佛者有之。何況平時觀想不熟。至八苦交煎四山相逼之時。欲其隨知識之口念佛。聲聲不絕。作觀心不散亂。此必夙世因中。善根深遠。乃能得之。豈可望于悠悠之眾生哉。必如觀經云。惟除睡時。恒憶此事。又云。出定入定恒聞妙法。方是穩著。

### 聖境現前第六

#### 淨土詩

阿氏多

自然音樂樂無涯。七寶樓臺麗日霞。上妙眾香常不散。繽紛雲裏雨天花。

#### 九品蓮花偈

呂純陽

挺挺出金池。瓣瓣含玉露。火裏放奇香。色比菩提固。  
心即臺之象。蓮因色是身。西方無個處。極樂悟虛真。  
雙行樹裏泥團。九品蓮中甘露。頻伽不解無生。飛向恒河深處。  
昨夜天風吹北斗。驪龍獅子一齊吼。要見蓮花何處尋。蓮花却在如來口。  
菩提無樹鏡無臺。安得蓮花九品開。分付通源休浪悟。客塵二字證如來。

道人慣會饒舌。要講蓮花顏色。不長娑婆四部中。不染青黃赤白黑。時時入觀見如來。柳花搖動瓔珞月。

### 往生偈

惟 岸

觀音助遠接。勢至輔遙迎。寶瓶冠上顯。化佛頂前明。俱遊十方刹。持華候九生。願以慈悲手。提獎共西行。

### 淨土詠

李青蓮

向西日入處。遙瞻大悲顏。目淨四海水。身光紫金山。勤念必往生。是故稱極樂。珠網珍寶樹。天花散香閣。圖畫了在目。願托彼道場。以此功德海。冥祐為津梁。八十億劫臯。如風掃輕霜。庶觀無量壽。長覩玉毫光。

### 臨終生西偈

延 壽

彌陀口口稱。白毫念念想。持此不退心。決定生安養。

### 西歸軒

蘿 月

君言樂國是吾家。自笑颺零客路賒。一點歸心懸落日。百年幻事寄空華。臍輪不鼓經簾卷。鼻觀常清篆縷斜。正念相成無外物。小窓行樹綠交加。

### 懷西方

北 山



西指西瞿更向西。向西西去有招提。華開菡萏光無夜。地布琉璃瑩絕泥。風動法音強八詠。池流德水勝雙溪。臨終但得超生去。九品從教低處低。

從是西方十萬億。山長水遠誰人識。唯有觀門歸路直。坐澄劫水琉璃碧。

兀坐初修水觀成。微風不動翠波平。幽深境界誰人見。一片琉璃照眼明。

為厭娑婆求淨土。馳情送想存朝暮。誰信不勞移一步。樓臺隱隱雲深處。

誰知端坐却能遊。頃刻心飛到玉樓。竹影月移來戶牖。更疑行樹在簷頭。

九品蓮華次第排。也應荷葉翠相挨。未知何日生蓮界。無奈朝昏甚掛懷。

## 西方詠

一元

西方淨土果奇哉。優鉢羅華徧界開。種種現成真富貴。一華臺上一如來。

西方在近路無多。直下承當在剎那。觸目遇緣皆極樂。水流風動演摩訶。

西方大地是黃金。寶樹參天演法音。如此名為安樂國。三塗八難永無侵。

## 懷淨土

中峯

勢至曾參日月光。教令存想念西方。自從親證三摩地。不離慈尊左右旁。

觀經一卷是家書。日落之方有故居。多辦資糧期蚤到。免教慈父日嗟吁。

濁水盡清珠有力。亂心不動佛無機。眼前盡是家鄉路。不用逢人覓指歸。

大圓鏡裏絕塵埃。碧藕花中有聖胎。遙望金沙池沼外。寶光常照玉樓臺。

## 淨土讚

極樂世界淨瑠璃。寶樹行行列四維。金沙布地銀堦道。璧玉闌干繞七圍。

## 淨土詩

楚 石

儒者之詩云。伐柯伐柯。其則不遠。說者曰。執柯以伐柯。睨而視之。猶以為遠信。斯言也。吾宗念佛。惟我自心。心欲見佛。佛從心現。阿彌陀佛三十二相八十種好。性本具足。不假外求。神通光明極未來際。名無量壽。至於華池寶座瓊樓玉宇。一一淨境。皆自我心發之妙喜。有云。若見自性之彌陀。即了惟心之淨土。如楞嚴會上。佛勅阿難。一切浮塵諸幻化相。當處出生。隨處滅盡。因緣和合。虛妄有生。因緣別離。虛妄名滅。殊不知。生滅去來。本如來藏常住妙明性真常中。求於去來。迷悟生死。了無所得。既無所得。但是一心。若淨土緣生。穢土緣滅。則娑婆印壞。壞亦幻也。若穢土行絕。淨土行興。則極樂文成。成亦幻也。然此生滅淨穢。不離自心。心不見心。無相可得。雖終日取捨。未嘗取捨。終日想念。未嘗想念。在彼不妨幻證。在此不妨幻修。一發心時。已成正覺。何礙幻除結習。幻坐道場。幻化有情。幻臻極果。豈不了世出世間之幻法調御丈夫之事乎。昔天衣懷禪師。親見明覺。盡佛祖不傳之妙。嘗修淨土。垂問學者曰。若言捨穢取淨厭此欣彼。則是捨取之情。眾生妄想。若言無淨土。又違佛語。修淨土者。當云何修。乃自答云。生則決定生。去則實不去。無過此語也。有心者悉當念佛。前所謂惟心淨土。自性彌陀。不出戶庭。夫何遠之有。

要觀無量壽慈容。只在如今心想中。坐斷死生來去路。包含地水火風空。頂分肉髻光千道。座壓蓮華錦一叢。處處登臨寶樓閣。真珠璀璨玉玲瓏。

放下身心佛現前。尋常盈耳法音宣。風柯但奏無生曲。日觀長開不夜天。行趨玉階雲冉冉。坐依珠樹月娟娟。凡夫到此皆成聖。不歷僧祇大果圓。

未歸極樂尚閻浮。漂泊風塵更幾秋。殘夢頻驚蕉葉雨。故鄉只在藕華洲。屈伸臂頃無多地。高占人羣最上頭。二大士心憐老病。何妨攜手入瓊樓。

法王治化寶蓮宮。菩薩聲聞滿國中。普覆猶如天在上。大明勝似日生東。青螺髻接浮雲嶺。白玉毫輝跨海虹。世出世間無比者。當知體性本來空。

天人莫不證神通。一一黃金色相同。散眾妙華為佛事。盡塵沙界起香風。身光觸體成柔軟。樂具流音說苦空。却倚雕欄看寶樹。無邊佛國在其中。

幾回夢到法王家。來去分明路不差。出水珠幢如日月。排空寶蓋似雲霞。鴛鴦對浴金池水。鸚鵡雙銜玉樹花。睡美不知誰喚醒。一爐香散夕陽斜。

蓮臺得坐最高層。我許凡夫願力能。頃刻人心翻作佛。斯須水觀化為冰。玉抽瑪瑙堦前樹。金匣瑠璃地上繩。無限天華滿衣袂。十方佛國任飛騰。

衣不傷蠶食不耕。水邊林下好經行。身心快樂無諸苦。依正莊嚴在一生。念念佛光從口發。時時天樂遍空鳴。却嫌鞋襪露泥滓。千葉蓮華向足擎。

多言極樂向西尋。究竟不離清淨心。空影入池皆碧玉。日光穿樹盡黃金。事如夢幻雖非實。理到圓常却甚深。八萬四千真相好。請君危坐扣靈襟。

家在西頭白玉京。老來難遣故鄉情。每瞻雲際初三月。先注華間第一名。密密疎疎琪樹影。來來往往水禽聲。紅樓紫殿春長好。縱有丹青畫不成。

吾身念佛又修禪。自喜方袍頂相圓。曾向多生修福果。始依九品結香緣。名書某甲深華裏。夢在長庚落月邊。濁惡凡夫清淨佛。雙珠黑白共絲穿。

無邊大士與聲聞。海眾何妨逐品分。一會聖賢長在定。十方來去總乘雲。談玄樹上摩尼水。念佛林間共命羣。坐臥經行無罣礙。天華隨處落繽紛。

西望紅霞白日輪。仰觀寶座紫金身。一方土淨方方淨。當念心真念念真。生極樂城終不退。盡虛空界了無塵。向來苦海浮還沒。何幸今為彼岸人。

## 淨土詩

古溪

彼無惡道絕聞名。羣籟都為念佛聲。細溜通渠調錦瑟。微風吹樹奏瑤笙。鶴從翡翠簾前下。人在琉璃地上行。行者悠然心不亂。琅琅天樂自來迎。

修途十萬一毫端。何謂西方路渺漫。佛境不從心外見。真容多在定中觀。寶華叢裏巢鸚鵡。玉樹枝頭宿鳳鸞。清泰故家迎海眾。風雲際會一聲歡。

### 淨土詩

博 山

淨心即是西方土。錦綉乾坤淨業成。一句彌陀纔吐出。昂藏皮袋廓然清。  
淨心即是西方土。一句彌陀一佛成。大地都來銀世界。更於何處覩明星。  
淨心即是西方土。口說無憑步最親。爛壞木魚輕擊著。幾多花雨亂瀟紛。

### 淨土詩

沈朗倩

珍羅垂網引香臺。口滑迦陵幾喚回。林下笑逢金色侶。共攜花裊候如來。

### 詠日觀

妙 意

一輪明鏡劫塵封。咫尺彌陀路不通。萬法惟心初約日。從知大覺即心翁。

### 詠水觀

#### 水結琉璃

俄然成水忽成冰。水結琉璃寶池成。妙性圓明無住相。隨渠建立自心生。

#### 寶幢光明

七寶金幢百寶成。寶珠八面寶光擎。一光八萬四千色。億日輝[光\*皇]映眼明。

### 華幢演法

華幢臺邊樂器盈。清風八種自然生。樂音風鼓傳空諦。趺坐瑠璃傾耳聽。

### 詠八功德池水觀

(八功德池。純一珠玉所成。成池水者寶也。而成寶者珠也。蓮華生於池中。而水之流於華間。演說妙法者。亦珠之所為也。金色光化為寶鳥讚。嘆三寶。而涌出金光者。亦珠之所為也)。

### 池開寶蓮

珠成七寶寶成池。池作金渠十四支。蓮華詎止車輪大。觀佛成時某在斯。

### 水流說法

珠水涓涓遶勝蓮。迴環上下法輪圓。苦空無我聲聲出。又寫如來相好篇。

### 鳥聲說法

珠光化鳥鳥和鳴。鳥語嚶嚶佛法僧。功德水中無盡藏。相看總是性珠明。

### 詠樓閣總觀

琉璃寶池黃金界。樓閣空中天樂清。音中共奏無生曲。觀聽明時定往生。

### 水觀別詠

碧波深處釣魚翁。拋餌牽絲力已窮。一棹清風明月下。不知身在水晶宮。

## 鳥鳴說法別詠

拂拂山香滿路飛。百花俯仰鬪芳奇。春風無限深深意。未審黃鸝說向誰。

## 樹說法別詠

貝葉收不盡一句。無私萬法印千聖。滿口不能宣。嶺梅漏泄春光信。

## 總詠

也大奇也大奇。無情說法不思議。若將耳聽終難會。眼處聞聲方得知。

## 頌起自心生於西方極樂世界於蓮華中結跏趺坐

茫茫不識火中蓮。滿面塵埃又幾年。簸土揚沙無避處。翻身直到御樓前。  
堯舜垂衣萬國賓。撥雲見日意休陳。東方來者東方坐。遍界通霑雨露新。

## 淨土偈

永 覺

琉璃寶池黃金相。不在西方不在東。妄想盡消歸一佛。自然身坐藕花中。

## 念佛偈

聞 學

飛鳥弄圓音。水有八功德。歷歷顯清機。皆因淨心得。

## 懷淨土詩

淨邦遠近沒途程。只貴專心持佛名。一念斷時忘計較。六門隨處放光明。寶池菡萏花爭吐。珍樹頻伽鳥共鳴。來往娑婆知幾遍。者回始不負生平。

### 發明心地序

觀無量壽經云。上品中生者。不必受持讀誦方等經典。善解義趣。於第一義。心不驚動。深信因果。不謗大乘。妙宗云。是義持人。不樂讀誦。但於經中。取一句偈。深窮旨趣。於絕言思深廣之理。心不驚動。又復其心安住中道。不為二邊。之所驚動。了達因果。皆是實相。名為深信。雖不徧習。或聞大教。赴機異說。知顯一理。不生疑謗。此即宗門所謂。參無意味語。發明心地者也。因其行大乘。解第一義。以故千佛授手。純說甚深第一義諦。然七日得不退轉。修小劫得無生忍。若夫上品上生者。一往即悟無生法忍。須臾即遍十方。歷事諸佛。而究其往生之因。則具戒行。讀誦大乘。修行六念之人。可見如來重戒重學。與重悟之意。似不欲偏廢者也。至龍樹菩薩。如來謂其於世間中。顯我無上大乘法。非悟明心地乎。曰得初歡喜地。非八地菩薩乎。而繼之曰。往生安樂國。此又與上品三生。皆以大心。迴向往生之左券。若合符節者也。故雲棲云。普賢為華嚴長子。雖塵塵華藏在在蓮邦。而行願品必拳拳乎。以往生安樂為言。已悟尚然。無語可知。至言悟自己佛。不必求生。此為十地菩薩以上說。若云悟第一義。結使未斷者。皆不求生。則自悞悞人。古德言之詳矣。

### 發明心地第七

#### 念佛頌

慈 受

樹林水鳥各宣揚。寶網金臺盡道場。會得鍾鳴并鼓響。彌陀觸處放毫光。

#### 西方詠

西方不用學多端。一句彌陀在反觀。見得本來真面目。始知生死即泥洹。  
西方佛號我同名。直下承當了不驚。若得一聲親喚醒。何勞十萬億途程。  
西方公案早行持。寂寂惺惺著意疑。疑到情忘心絕處。元來自己是阿彌。  
西方一句是單傳。不假修持已現前。諸上善人如見性。阿彌陀佛便同肩。  
西方眾苦不能侵。先要當人了自心。會得目前真極樂。拈來赤土是黃金。  
西方一路向前行。圓發三心諦理明。上品上生彈指到。最初見佛悟無生。

### 念佛心要頌

草 庵

釋迦如來說。阿彌陀佛是法界身。天台智者又言。實相為體。憑茲二說。以為心要。則十萬億刹。若臨明鏡矣。  
無邊刹海海涵空。海空全是蓮華宮。蓮宮周遍遍空海。空海獨露彌陀容。阿彌陀佛不生滅。難覓難拈水中月。絕非離句如是身。如是感通如是說。我與彌陀本不異。背覺潛生忽成異。從今掃盡空有塵。父子天然兩相值。誓修三福勤六念。身口意業無瑕玷。我今以此念彌陀。不見彌陀終不厭。

### 懷淨土

中 峯

捏目橫生空裏花。妄將三界認為家。大千常寂光明土。不隔纖塵總是遮。  
愛繩牽入苦娑婆。哭到黃泉淚轉多。誰謂別離窮劫恨。通身渾是古彌陀。  
迷時無悟悟無迷。究竟迷時即悟時。迷悟兩頭俱拽脫。鑊湯原是藕花池。



四十八願水投水。千百萬億空合空。法藏慈尊無面目。不須重覓紫金容。  
正念阿彌陀佛時。寶池樹影日遲遲。更馳心欲歸清泰。又是重栽眼上眉。  
萬劫死生如重病。一聲佛號是良醫。到頭藥病俱忘却。不用重宣母憶兒。  
一句彌陀作話頭。單提不用別參求。工夫徹透泥團破。鐵佛通身也汗流。  
世界何緣稱極樂。只因眾苦不能侵。道人若要尋歸路。但向塵中了自心。  
生滅無生生不生。樂邦那肯禁人行。誰知萬丈紅塵裏。菡萏花開月一更。  
此心空寂念何依。故國云歸孰未歸。花外玉鷄啼曉日。遠迎新佛奉慈悲。  
成住壞空真淨土。見聞知覺古彌陀。但於當處忘生滅。父子相牽出愛河。  
禪外不曾談淨土。須知淨土外無禪。兩重公案都拈却。熊耳峯開五葉蓮。  
大夢宅中無一法。於無法處有千差。回觀自性離分別。念念純開白藕華。  
閻室中藏大黑虬。未曾驅盡莫貪眠。觸體壓碎須彌枕。匝地香風綻白蓮。  
故鄉易到路無差。白日青天被物遮。別起兩莖眉自看。火坑都是白蓮華。  
十萬餘程不隔塵。休將迷悟自疎親。剎那念盡恒沙佛。共是蓮華國裏人。  
念佛只須圖作佛。不圖作佛念何為。但當抱識含靈者。白藕均同有一枝。  
示人泥洹記仲春。風前歌舞恨波旬。誰知自性黃金佛。常共千華轉法輪。  
寒食荒郊盡哭天。有誰遙念老金僊。劫初埋向蓮華土。不要人來化紙錢。  
初夏清和四月時。九龍噴水沐嬰兒。樂邦化主無生滅。只把黃金鑄面皮。  
清泰故鄉無六月。從教火傘自張空。金沙地上經行處。陣陣吹來白藕風。  
誰知九月東籬菊。便是西方四色花。一個觸體乾得盡。百千聞見自無差。

念根是一串輪珠。痛策歸鞭莫遠圖。念到念空和念脫。不知身在白芙蓉。  
藕絲縛住金烏足。業火燒開車[車\*丑]花。更有一般難信法。脚尖踢出佛如麻。  
纔要歸家即到家。何須特地起咨嗟。門前大路如弦直。擬涉思惟路便差。  
一鉤蘿月照松龕。門外無人宿草庵。萬億紫金身化主。不離當念是同參。  
自性彌陀絕證修。只消扣己便相投。瞥於當念存能所。又被空華翳兩眸。  
長鯨一吸四溟乾。自性彌陀眼界寬。眉裏玉毫遮不得。珊瑚枝上月團團。  
蓮華國土無金鎖。聞見堆中有鐵圍。透得目前聲與色。百千賢聖合同歸。  
活計惟撐一隻船。流中坎止只說緣。古帆幾度張明月。滿目純開佛海蓮。  
船居念佛佛隨船。常寂光搖水底天。兩岸中流如不觸。枝枝紅藕發心田。  
破曉移船直過東。滿帆披拂藕華風。一尊自性彌陀佛。出現扶桑照眼紅。  
念心如影每隨形。靜鬧閒忙不暫停。打破形軀和影滅。西天此土絕途程。  
彌陀西住祖西來。念佛參禪共體裁。積劫疑團如打破。心花同是一般開。  
講座平分性相宗。相成相破不相同。揭來講到華池上。菡萏何曾兩樣紅。  
船住東西南北了。依然不離古灘頭。等閑撥轉虛空舵。香氣滿船花滿洲。  
打破虛空笑滿腮。玲瓏寶藏豁然開。要明空劫生前事。一一承當見出來。

## 念佛詩

優曇

一句彌陀無妄想。聲聲流出自心來。便從這裏覷破去。鐵樹無根花自開。

一句彌陀息萬機。碧潭風靜湛如如。夜深月向波心現。湧出銀盤一顆珠。  
一句彌陀吼怒雷。十方剎海眼睛開。法王法令親提起。凡也皈依聖也來。  
一句彌陀上上機。氣虛神朗洞玄微。全身拶入常光界。實實無言說向誰。  
一句彌陀正信深。曇花早現一枝春。分明好箇到家句。自性西方舊主人。  
一句彌陀心自明。信知一步不虛行。脚頭脚底彌陀現。萬朵蓮華足下生。  
一句彌陀便是經。受持須要自惺惺。百千萬億龍宮藏。只在當人一念成。  
一念心開薦得渠。看時似有覓還無。雖然伎倆不多子。展放威光塞太虛。  
自家一箇彌陀佛。舉念之時不見他。認得依然成兩箇。與君說破笑呵呵。  
真常寂處絕思量。般若開華正覺場。箇裏恒沙諸佛住。一枝優鉢火中香。  
寂照光中顯大機。彌陀覲面露金軀。通身手是通身眼。夜半三更木鳥啼。  
寂照雙亡也大奇。照天照地不思議。石人撫掌呵呵笑。箇段風光說向誰。  
禪非智照難窮寂。智若無禪照不深。禪智圓通無罣礙。碧天朗月徹清風。  
我念彌陀幾許年。常思撇了別參禪。自從覲面相逢後。始信長空便是天。  
我念彌陀會得禪。聲聲流出未生前。木人撫掌呵呵笑。獨角泥牛海底眠。  
我念彌陀震法雷。勞生夢眼一時開。千年老藕新華綻。無限香風動九垓。  
我念彌陀徹十方。十方惟我法中王。目前穢淨俱無礙。坵垆堆頭也放光。  
我念彌陀著相多。眾生都喚作彌陀。雖然他未承當得。且得彌陀授記他。  
我念彌陀信有緣。尋幽直到虎溪邊。孤峯頂上開雙目。徹見心華滿大千。  
我念彌陀得趣多。眼前都不問如何。閒拖拄杖登山望。萬疊峯巒積翠螺。

一念心平法界平。大千沙界絕丘坑。脚頭脚底皆方便。大道堂堂任意行。  
一卷真經不外求。無邊妙義眼睛頭。未曾舉起先知得。一剎那間一藏周。  
一卷真經妙義深。幾多人念少知音。聲聲突出金剛眼。覷破從前古佛心。  
一卷真經念出新。不知念者是何人。若非格外明宗旨。爭識衣中無價珍。  
佛是有聲禪。禪是無聲佛。有聲與無聲。畢竟是何物。金剛正眼頂門開。  
白蓮香散塵沙國。  
念佛參禪共體裁。彌陀西住祖西來。但能打得疑團破。紅藕花無兩樣開。  
諸佛眾生同這箇。四生六道阿誰無。頂天立地知多少。試問誰人識得渠。  
信心念佛到西方。性地蓮開世界香。塞破虛空全是我。不須洗面著衣裳。

### 懷淨土詩

楚石

有箇彌陀在自心。纔生一念隔千岑。于中豈得回光照。直下翻為向外尋。  
綠水青山皆妙體。黃鸝紫燕總玄音。凡夫只為貪瞋重。不覺身棲寶樹林。  
無常無我法全該。水鳥風林豈異哉。不動一塵常在定。遍遊諸剎又歸來。  
凡夫本自同彌勒。知識何嘗離善財。堪忍便為清淨界。覺華還向妄心開。  
山雲靄靄水泠泠。共說西方一卷經。石虎却來巖下嘯。泥人在往樹間聽。  
風飄陽焰隨波散。雨浥空華逐蒂零。極樂此時堪駐足。彌陀何處不流形。  
麤境前前猶未識。法身向上幾曾知。可憐轉腦回頭處。錯認拈香擇火時。  
口耳相傳六箇字。聖凡不隔一條絲。堂堂日用天真佛。火急回光也是遲。  
幽居悄悄柏森森。不遣紅塵染素襟。一佛號收無量佛。後心功在最初心。  
雲開白月毫光滿。雨過青山髻色深。當念休生差別解。風聲鶴唳盡玄音。  
若非念佛便參禪。參得禪時佛現前。萬丈碧潭從此淨。一輪秋月向空懸。  
直教表裏光明透。盡見高低物象全。只箇法王無去住。方知

不落斷常邊。

### 勸禪者

參禪只是自明心。作佛何須向外尋。動靜去來真極樂。見聞知覺古  
觀音。高懸慧日三千界。普現慈光百萬尋。把本修行須念佛。神仙  
也要用功深。

### 示某念佛偈

達 觀

五十八歲前。汝果年多少。於此痛觀之。多少年便了。了得好念  
佛。未了念佛早。生死從身有。離身何處討。

### 生日偈

自知今日出娘胎。今日如何娘不來。來去覓娘無所得。蓮華國裏一  
枝開。

### 淨土詩

雪 嶠

珊瑚枝掛弱犀牛。苦海揚波難盡頭。咬碎一團空界月。與君把手入  
層樓。

### 淨土詩

博 山

淨心即是西方土。倒跨崑崙入海門。行到水窮山盡處。灼然別是一  
乾坤。  
淨心即是西方土。官不容針車馬通。古木鴉聲纔歇得。一輪明月出  
烟籠。  
淨心即是西方土。木馬嘶風過漢秦。踏破觸髅誰是主。多年故舊一  
時新。

淨心即是西方土。無相光中有相身。心境牽纏成鬼戲。誰為我也孰為人。  
淨心即是西方土。露柱燈籠笑未休。喫盡世間酸苦味。蒲團剩有暗香浮。  
淨心即是西方土。教外須知別路行。若是祖師門下客。破顏端不論無生。  
淨心即是西方土。皮袋還知痛癢無。掉轉乾坤何境界。夜明簾外夜明珠。  
淨心即是西方土。相見揚眉落二三。古道不存車馬迹。舌頭無骨定司南。  
淨心即是西方土。魔界空時佛界空。世界閒雲收拾盡。一輪迸出海天紅。  
淨心即是西方土。逐隊隨羣粥飯僧。一飽饑瘡無別事。慇懃祇奉佛前燈。  
淨心即是西方土。古寺清幽月到窓。夜半捉來床畔鼠。天明飛出綉鴛鴦。

### 淨土詩

崑 愚

遙想西方大導師。夜來月吐珊瑚枝。玉京吹徹無生曲。正是蓮開上品時。  
雲有深山鶴有林。惟予安養是歸心。夜來月照長廊下。一句彌陀劫外音。  
秋山無伴獨幽尋。古殿寒巖步步深。一句彌陀傳遠谷。空林頑石似知音。  
呼浪呼波都是水。分禪分土豈殊途。不知佛法無多子。空逐名言墮有無。  
跏趺夜半一聲鍾。敲破西方不見踪。方識彌陀原是我。開簾月照萬層峯。  
有時獨上孤峯頂。遙望西方是我家。幾朵白雲出遠岫。一行疎鴈過天涯。

### 觀世音圓通頌

為尋紫竹林中主。誤入圓通不等閒。幾片白雲飲綠水。一輪紅日吐青山。

雨裏榴花新浴出。雲中鳥語帶潮來。獨憐消息無人識。幾度披簑移竹栽。  
蘆葦冥冥秋水陰。行人無伴轉蕭森。試看念念驚懷處。便是尋聲觀世音。  
背上癰花堪擬鉢。面前日癭可如桃。但思就裏誰知痛。莫問圓通白玉毫。  
死死生生生復死。來來去去去還來。普門隊裏無來去。生死叢中見善財。  
春鶯啼遍柳烟城。秋鴈鳴時蘆白聲。百鳥百聲聽不盡。何須更問海潮音。  
手觸手時各有知。箇中消息莫狐疑。大悲八萬四千臂。試看何人少一支。  
刺蝟針錐能覆體。蝸牛宮殿自隨身。青堦白壁皆安樂。花雨香風都是春。  
螢火腹間燈燭火。飛蚊翼上管絃長。隨身樂事堪行樂。不必逢人問故鄉。  
四蹄蹋地何其妙。兩角撐天亦灑然。出沒自由無掛礙。倒騎驢子上雲巔。  
枝頭羽族結臺殿。地裏羣毛作洞房。莫謂幽居有上下。長天虛谷一秋光。  
蟻穴玲瓏若鬼工。層層疊疊密相通。微塵身入微塵土。識取光明藏一同。

### 淨土詩

晦 夫

紅輪決定沈西去。未審魂靈在那方。盤山悟處非他物。孝子原來是大郎。  
月印蓮池池印空。風鳴竹樹樹鳴風。世間多少奇男子。錯認彌陀在別峯。

### 淨土詩

萍 踪

源頭歷歷記分明。靜裏休教禩念生。劃斷去來生死路。故鄉田地不須爭。

## 淨土偈

沈朗倩

人情末法險波瀾。莫把彌陀白眼看。念到驀頭親撞著。含元殿裏話長安。

## 頌諸佛如來是法界身入一切眾生心想中

妙 意

乾坤盡是黃金國。萬有全影淨妙身。玉女背風無向背。靈苗化秀不知春。

## 頌心想佛時是心即是三十二相八十隨形好

四維上下絕遮攔。湧出冰壺即碧天。無孔[竺-二+遂]中藏六律。一聲欸乃過前川。  
劫外相逢那畔行。靈苗叢裏鐵牛耕。東風吹散千巖雪。空臥無雲孤月明。

## 頌是心是佛

平實商量見題目。和盤傾出不寒酸。只今夜夜明星見。露出胸襟仔細看。  
佛與眾生原不異。特言成佛誘迷津。止啼黃葉渾無奈。夢覺初迴識故人。  
幾片白雲橫谷口。簾前花雨不知春。拈匙把箸如明了。掃地焚香不倩人。

## 頌諸佛正遍知海從心想生

鶴巢露滴夢初回。新月半鉤升萬戶。一片白雲何處起。白雲兒倚青山父。  
纖雲不露烟波濶。白鳥去盡青天還。踏破草鞋跟子斷。巍然同坐大雄山。

## 頌見眉間白毫相者八萬四千相好自然當現



一毫端內通消息。遍界明明不覆藏。靜極爍開頂上眼。塵勞門內盡金光。  
自家透脫自家知。八萬光明更問誰。全體承當全體見。須彌頂上戴須彌。

### 頌上品中生

(不必受持讀誦方等經典。善解義趣。於第一義。心不驚動。佛菩薩接引紫金臺。如大寶華。普聞眾聲純說第一義諦)。

不向經題識本真。紙堆討甚法王身。未開梵夾承當去。免作循行數墨人。  
痴兒刻意止啼錢。良駟追風顧影鞭。雲掃長空巢月鶴。寒清入骨不成眠。  
向來面壁成何事。爭得心開見本源。空劫以來諸佛子。話頭不舉自然圓。

### 淨土偈

蕩 益

博山禪師拈淨土偈每云。淨心即是西方土。蓋欲以因攝果也。而讀者不達。遂至以理奪事。予觸耳感懷。更拈西方。即是惟心土。俾以事扶理。而理不墮偏空。非敢駕軼先達。聊附于補偏救弊之職云爾。

西方即是惟心土。離土談心實倒顛。念念總皆歸佛海。何須重覓祖師禪。

西方即是惟心土。理事相應始有功。日用未能違現行。如何妄欲擬真宗。

西方即是惟心土。土淨心空病亦忘。良藥不勞從外覓。阿伽一味有餘香。

### 示修淨業

永 覺

綿綿密密勤持念。生滅何曾成一片。念到生滅不相干。脚底蓮花恒出現。

他佛分明皆自佛。念他還同念自時。有朝念寂忘他自。極樂收歸東院西。  
休道西方無極樂。只因這裏有娑婆。打破娑婆成粉去。西方不隔一塵多。  
五濁娑婆本自空。只緣迷執自牢籠。空花實實無生滅。燦爛全因翳眼中。

### 念佛偈

念佛人要純一出息。還須顧入息。淨心相繼障雲開。摩著生前自家鼻。  
念佛人要心勤懈怠。從來長妄情。憤然一念常如此。寶蓮日日放光明。  
念佛人要志堅滴水。須知石也穿。念頭迸出燎天燧。管甚西方五色蓮。  
念佛人要端正端正。方能成正信。菩提種子自培成。便是彌陀親法胤。

### 示淨土社諸友

一念彌陀渾似鐵。閒忙動靜離生滅。此土西方成粉去。說甚無生湯裏雪。  
崛然一句若金剛。百煉千鎚未肯忘。直透威音那畔去。不離方寸即西方。  
劔輪揮處夜光寒。山色溪聲未可瞞。直待金鷄親唱曉。五色蓮華咲寶欄。  
持名不用更求玄。一句頓超聲色光。萬境融成一片月。何分東土與西天。  
癡狂外逐何時足。山積黃金也積愁。若肯盡情都放下。長空雲淨月輪秋。  
總攝六根惟念佛。浮情煉盡自圓成。巍巍臺上黃金相。不須起念自分明。  
莫向境緣生好醜。凝成一念竟無分。忽然打破瑠璃鏡。說法音聲許獨聞。

### 淨土偈

人人自有古彌陀。十二時中莫放過。但得心光長不昧。不勞彈指出娑婆。

### 示念佛眾善友

百 癡

一聲提起一聲親。提起聲聲現本人。霧散雲收秋月朗。海天空濶白如銀。  
彌陀與汝甚冤讎。口角垂涎罵不休。驀地豁然開正眼。方知步步踏蓮舟。

### 念佛偈

聞 學

君有淨土心。悟心方知土。界道有金繩。六時休錯路。  
念佛念自心。念體元空寂。當念了無依。心心無別佛。

### 懷淨土詩

蓮 隱

乾坤總是我茅庵。日月常懸燈一龕。融盡千差無異趣。會教萬象作同參。  
穢邦由業應離棄。淨土惟心好荷擔。四字彌陀窮徹底。劫前花放古優曇。

### 淨土詩

鳳 翔

禪悅須遲鬧處尋。分明無始到於今。早知有相皆虛妄。山不高兮水不深。  
流出源頭水不清。問君何處覓無生。浮雲原在青天外。只為盲人看不明。  
重船載寶駕長風。西去休教錯向東。最苦此中成斷滅。鐵鞵穿破亦無功。

萬法都歸不二門。昨宵今晚又黃昏。要將般若成觀照。方信神通仗六根。

### 勸念佛

沈芝塘

幼修誰說早。老念未為遲。一念回頭處。分明夢醒時。

### 淨土偈

賀壽昌

往西覲佛有何愁。一句彌陀到盡頭。智慧頓開生死了。蓮邦得路碧蓮樓。

### 華開見佛序

佛相八萬四千。相中之好亦八萬四千。好中之光亦八萬四千。皆云八萬四千者。蓋佛居凡地。具於八萬四千塵勞。於此塵勞。皆見實相。理智既合。故能示見相好光明皆八萬四千也。行人若知心即是佛。能於塵勞皆見實相。經云。佛觀一切眾生煩惱心中。有如來身結跏趺坐。儼然不動。德相具足。天台云。諸佛法身與己同體。觀佛時心中現者。即是諸佛法身之體。所謂是心是佛也。佛由觀而生。所謂是心作佛也。行者應以是佛作佛義。一念圓照。由觀見佛。觀之既熟。經云。無量壽佛觀音勢至。常來至此行人之所。妙宗云。當念即是來際。故能預想將來之事。復由佛與眾生體不別故。故令三聖不來而來。如此則臨命終時。華開見佛。亦是尋常慣事矣。

又

王龍舒云。有人疑。此間人念佛如何西方七寶池中便生蓮華一朵。答云。大明鏡中物來自現。阿彌陀佛國中清淨明潔。豈不照見十方世界。又有疑十方世界人。念佛臨終之際。佛與菩薩。烏能知而來迎。答云。天上一日。普照天下。況佛威神乎。華嚴經云。若能念佛。心不動。則常覲見無量佛。若常覲見無量佛。則見如來體常住。夫眾生念佛。能見如來。豈有如來不能見眾生乎。眾生惡業能見地獄。豈有淨念不見如來乎。

## 華開見佛第八

### 淨土詠

龐道玄

十方同一等。此是真如寺。裏有無量壽。本來無名字。凡夫不入理。心緣世上事。乞錢買瓦木。蓋他虛空地。却被六賊驅。背却真如智。終日受艱辛。妄想圖名利。如此學道人。累劫終不至。四性同一舍。三身同一室。一切惡知識。總見彌陀佛。說事滿天下。入理實無多。常被有為縛。何日見彌陀。一念心清淨。處處蓮華開。一華一淨土。一土一如來。

### 臨終生淨土詩

僊 潭

本自無家可得歸。雲邊有路許誰知。溪光遙落西山月。正是仙潭夢斷時。

### 臨終半月前偈

空裏千華羅網。夢中七寶蓮池。踏得西歸路穩。更無一點狐疑。

### 勸眾念佛

慈 受

萬人同志念彌陀。眾力相成願力多。一朵蓮花親見佛。方知淨土勝娑婆。

### 生淨土偈

一 行

吾年九十頭雪白。世間應無百年客。一行道人歸去來。金臺坐斷乾坤窄。

## 懷淨土

北 山

滉漾空中仙樂動。笙簫聲細天風送。接引凡夫歸聖眾。男兒此日方崇重。  
西土文成東印壞。星飛一點千華界。勿訝神魂生去快。樂邦只在同居內。  
八德池深華又大。跏趺端坐蓮華載。耳聽法音心悟解。從今跳出胞胎外。  
十八大賢居會下。功成五色雲西駕。諸上善人都在那。聚頭只說無生話。  
池邊行樹不全遮。裊裊金橋露半斜。忽見化生新佛子。紅蓮開處噪頻伽。

## 西方詠

一 元

西方池內寶蓮開。寶物莊嚴自化來。百寶光中親見佛。巍巍端坐寶華臺。  
西方淨土有蓮胎。普勸眾生歸去來。一念華開親見佛。永無八難及三災。

## 懷淨土

中 峯

八功德水映金沙。百寶樓臺散曉霞。更有一般奇特事。開敷紅藕大如車。  
任運移船過水南。不須向外覓同參。自家屋裏彌陀佛。念念開敷優鉢曇。

## 彌陀頌

彌陀大教振西方。救度眾生妙莫量。九品蓮開垂接引。七重琪樹列芬芳。  
巍巍金相端嚴好。皎皎銀臺燦爛光。大覺樓前勤懇禮。頓明本性悟真常。

## 淨土詩

博 山

淨心即是西方土。親到方能辨祖宗。吸盡澄江高著眼。鏡清水底日頭紅。  
淨心即是西方土。肉髻明珠不用親。萬人程途彈指到。莫教孤負好時辰。  
淨心即是西方土。狹路逢人話短長。兩耳聾時聽愈好。鄉音誰與辨宮商。

## 頌是心作佛

妙 意

水入水時無別味。空投空處沒參差。漚花影裏千尋浪。即是蓮華般若池。  
斷絕千崖路未窮。誰知鐵壁自能通。渾身是病渾身藥。夢跨青鸞入絳宮。  
山長水遠空相憶。黃葉風吹夢裏疑。直見爺娘親面目。相逢豈是螟蛉兒。  
犁牛耕出古黃金。照地光天山嶽寒。文叔雖為天子貴。子陵元作故人看。

## 頌上品上生

(具諸戒行。讀誦大乘。修行六念。迴向往生。阿彌陀佛放大光明。與諸菩薩。授手迎接彈指。往生。即悟無生十方諸佛授記。得陀羅尼門)。

精金百鍊現全功。解行相應佛佛同。恠道十方俱歷事。不勞彈指看飛龍。

## 示鄭用弼

永 覺

心淨土自淨。此理萬難移。淨心無別法。一佛破羣疑。藕絲如未斷。能牽大象馳。直教片念息。方名見佛時。

## 勸念佛

沈芝塘

臨去西方路。明明在目前。華開能見佛。此處要心堅。

### 廣度眾生序

阿彌陀佛為比丘時。發四十八願已。乃託生一切眾生中。同其形體。通其語言。以設教化。故上自天帝。下至微細虫蟻。皆託生其中。設化無量劫。是阿彌陀佛成佛之因。一度生而已。釋迦佛為善慧仙人時。以五百銀錢雇瞿夷。五莖華供然燈佛。瞿夷問以華供佛。欲何所為。答言。為欲成就一切種智。度脫眾生。是釋迦佛發願之始。一度生而已。華嚴經載。普賢菩薩勸進善財童子有云。虛空界盡。眾生界盡。眾生業盡眾生煩惱盡。我願乃盡。而虛空界乃至眾生業煩惱不可盡。故我願王無有窮盡。念念相續。無有間斷。身語意業無有疲厭。至臨命終時最後剎那。一切諸根等。悉皆散壞。惟此願王不相捨離。願王導引往生極樂世界。見阿彌陀佛。生蓮華中。蒙佛授記。於煩惱大苦海中。拔濟眾生。令皆得往生極樂世界。是華嚴經大願一拔濟眾生。皆往生極樂世界而已。華嚴經迴向品云。我當於彼地獄畜生閻羅王等險難之處。以身為質。救贖一切惡道眾生。令得解脫。此煩惱大苦海中拔濟眾生之事也。則是求成佛。與求生淨土。總是為度眾生故。故未生淨土者。雖度生之舟楫未具。不能隨諸眾生出入生死。而以彌陀之舟楫為舟楫。亦可行度人之事。彌陀願云。十方眾生。稱我名號。必生我國。地獄餓鬼亦生我剎。雲棲云。念佛一門。普逗六道眾生之機。佛以無緣慈。攝眾生者。入眾生性為內熏。成現身說法為外熏。則勸人念佛。即見如來外熏之義。華嚴經云。即以利益諸眾生。而為自行清淨業。

### 廣度眾生第九

#### 頌念阿彌陀佛結十萬緣會

文潞公

知君膽氣大如天。願結西方十萬緣。不為一身求活計。大家齊上渡頭船。



## 西方詠

一 元

西方彈指悟無生。上品金臺佛早成。面見彌陀親授記。當來說法度羣情。  
西方不擇富和貧。不揀賢愚貴賤人。不問女男并老幼。不分僧俗與冤親。  
西方功德水無痕。念佛先須達本根。非但人倫生淨土。蜎飛蠕動也沾恩。

## 讚喻彌陀偈

丁 注

淨師捨妻孥。為如來徒。募萬人結淨土會。鄉人丁注。以偈讚之。  
心淨佛土淨。法王非妄言。拔身出塵垢。已現火中蓮。一念不起滅。極樂即現前。大千同此境。豈止萬人緣。

## 懷淨土

中 峯

四生六道滿河沙。只為當初一念差。返照回光來受度。超生淨土托蓮花。  
一句彌陀自主張。別無一法可思量。明明直指歸家路。四眾同登大覺場。

## 普勸念佛

優 曇

念佛門深入者知。窮玄極寂妙難思。藕絲竅裏開珍藏。濟物利生無盡期。  
念佛門如大渡船。渡人渾不擇賢愚。若知這畔風波險。便好登舟過那邊。

道人來到道人家。一炷清香一盞茶。不說世間塵俗事。聲聲只讚白蓮華。

一卷真經念了時。無邊功德不思議。天龍八部皆回向。大地含靈得路歸。

一切眾生無殺業。十方何處起刀砧。家家戶戶皆修善。勸念彌陀報四恩。

一藏靈文不覆藏。星輝月朗顯堂堂。目前不昧親提起。普請知音共讚揚。

一句彌陀開化門。豈拘城市與鄉村。直饒邪見人聞得。也落音聲入耳根。

一句彌陀多善根。蜎飛蠕動也沾恩。三塗地獄纔聞得。捨苦皆歸解脫門。

### 懷淨土

楚石

讚佛言詞貴直陳。攢花簇錦枉尖新。自然潤澤盈身器。無數光明湧舌輪。稱性莊嚴依報土。隨機勸發信心人。願求功德池中水。盡滌娑婆界上塵。

### 勸琴者

由來學道似彈琴。清濁高低自在心。聲太促時絃又斷。指纔停處韻還沈。一塵不到山當戶。萬籟俱消月滿林。拋却絲桐勤念佛。子期未必是知音。

### 勸樵夫

瞥然撒手向懸崖。樹倒籐枯是爛柴。盡轉山河歸自己。都將風月付平懷。擔頭自有千鈞重。脚下曾無一線乖。樵者如斯真念佛。蓮臺不必預安排。

### 勸山居人

山棲念佛最幽深。魚躍澄潭鳥囀林。如此樂邦真境界。自然終日好身心。雪梅競吐枝頭玉。霜橘爭垂葉底金。無量壽隨塵刹現。眾生多只向西尋。

## 淨土詩

博 山

淨心即是西方土。雨灑雲蒸分外奇。一具骨頭明歷歷。振聲也要大家知。

## 示達理上人

永 覺

向道西方甚易生。祇恐凡心不肯休。歇盡凡心歸正覺。此心便是渡人舟。

蓮邦詩選(終)

---

## [CBETA 贊助資訊](#)

(<https://www.cbeta.org/donation/index.php>)

自 2001 年 2 月 1 日起，CBETA 帳務由「財團法人西蓮教育基金會」承辦，並成立「財團法人西蓮教育基金會」－CBETA 專戶，所有捐款至 CBETA 專戶皆為專款專用，歡迎各界捐款贊助。

您的捐款本協會皆會開立收據，此收據可在年度中申報個人或企業的綜合所得稅減免。感恩諸位大德的善心善行，以及您為佛典電子化所做的一切貢獻。

---

## 信用卡線上捐款

本線上捐款與聯合信用卡中心合作，資料傳送採用 SSL (Secure Socket Layer) 傳輸加密，讓您能夠安全安心地進行線上捐款動作。

[前往捐款](#)

---

## 信用卡（單次 / 定期定額）捐款

本授權書可提供單次捐款或定期定額捐款之用途。

請於下載並填妥捐款授權書後，請傳真至 02-2383-0649，並請來電 02-2383-2182 確認。

或掛號寄至 10044 台灣台北市中正區延平南路 77 號 8 樓 R812 財團法人西蓮教育基金會收。

請在此下載 [授權書](#) (MS Word 格式)

---

## 劃撥捐款

郵政劃撥帳號: 1 9 5 3 8 8 1 1

戶名: 財團法人西蓮教育基金會

欲指定特殊用途者, 請特別註明, 我們會專款專用。

---

## 線上信用卡 / PayPal 捐款

PayPal 是一個跨國線上付款機制的公司, CBETA 引用其服務, 提供網友能在線上使用信用卡或 PayPal 帳戶贊助 CBETA 。

PayPal is an online system of a global payment solution. CBETA uses its service to provide the uses to donate by using the credit cards or PayPal account to support the CBETA project .

相關收據開立事宜, 由於付款幣別為美元, 我們除了會依您所贊助之美元金額開立收據外, 另我們會依捐款當日公告匯率開立台幣收據, 此收據為國內正式合法報稅憑證。

Since the donation made is in US currency, hence all the receipts will be issued in the US dollars consequently. However for the domestic donators, a Chinese official receipt will also be made according to the foreign exchange rate for the purpose of tax deduction.

[線上信用卡 / PayPal 贊助](#)

---

## 支票捐款

支票抬頭請填寫「財團法人西蓮教育基金會」。

CBETA is part of Seeland Educational projects, any donation (ex- cheques, remittance, etc.,) please entitle to "The Seeland Education Foundation".

---